

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-109727

(P2011-109727A)

(43) 公開日 平成23年6月2日(2011.6.2)

(5) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
HO4N 7/173 (2011.01)	HO4N 7/173 630	5C052
HO4H 60/72 (2008.01)	HO4H 60/72	5C053
HO4H 60/15 (2008.01)	HO4H 60/15	5C164
HO4N 5/76 (2006.01)	HO4N 5/76 Z	
HO4N 5/765 (2006.01)	HO4N 5/91 L	

審査請求 有 請求項の数 1 O L 外国語出願 (全 36 頁)

(21) 出願番号 特願2011-50687 (P2011-50687)
 (22) 出願日 平成23年3月8日 (2011.3.8)
 (62) 分割の表示 特願2000-560719 (P2000-560719) の分割
 原出願日 平成11年7月16日 (1999.7.16)
 (31) 優先権主張番号 60/093, 292
 (32) 優先日 平成10年7月17日 (1998.7.17)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 500050376
 ユナイテッド ビデオ プロパティーズ
 インク
 アメリカ合衆国 95050, カリフォル
 ニア州 サンタクララ, デラ クルーズ
 ブルバード 2830
 (74) 代理人 100078282
 弁理士 山本 秀策
 (74) 代理人 100062409
 弁理士 安村 高明
 (74) 代理人 100113413
 弁理士 森下 夏樹

最終頁に続く

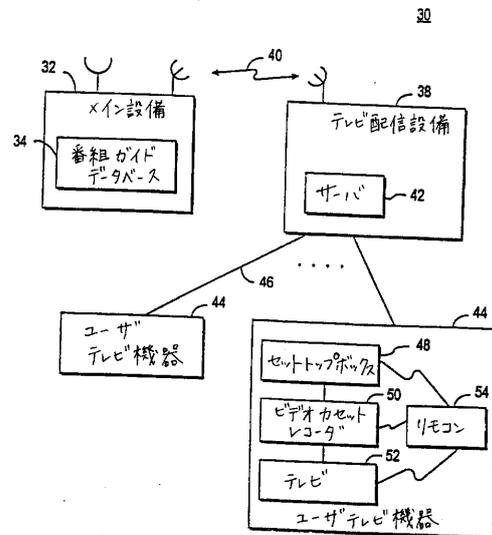
(54) 【発明の名称】 一世帯内に複数のデバイスを備える双方向テレビ番組ガイドシステム

(57) 【要約】

【課題】単一の世帯内の複数のユーザテレビ機器デバイスに基づいた双方向テレビ番組ガイドシステムを提供すること。

【解決手段】このシステムは、双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つを用いて番組ガイド設定を調節する機会をユーザに提供する。システムは、所与の双方向テレビ番組ガイドで調節された番組ガイド設定が、他の双方向テレビ番組ガイドによって用いられるように、双方向テレビ番組ガイドの操作を調整する。番組ガイド設定は、番組リマインダの設定に関連する機能、プロフィール、番組録画機能、メッセージング機能、お気に入り機能、並列制御機能、番組ガイドセットアップリスト機能（例えば、音声および映像ならびに言語設定）、その他を含む。ウェブブラウザアプリケーション、ホームショッピングアプリケーション、ホームバンキングアプリケーション、ゲームアプリケーション、その他のアプリケーションの操作もまた、調整され得る。

【選択図】 図 1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

明細書に記載の発明。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

(発明の背景)

本発明は、双方向テレビ番組ガイドに関し、より詳細には、世帯内のマルチプルデバイスに関する双方向テレビ番組機能を提供する技術に関する。

【背景技術】

【0002】

ケーブル、衛星、および放送テレビシステムは、多数のテレビチャンネルを視聴者に提供する。視聴者は、従来、印刷されたテレビ番組スケジュールを見て、特定の時間に放送される番組を決定する。より最近では、双方向電子テレビ番組ガイドが開発され、これによってテレビ番組情報を視聴者のテレビに表示することが可能になった。

【0003】

双方向テレビ番組ガイドは、典型的にセットトップボックスで実現される。そのような番組ガイドは、ユーザが異なる表示形式においてテレビ番組リスト項目を視聴することを可能にする。例えばユーザは、チャンネル順または予約された時間順のリストに編成された番組リスト項目のグリッドを表示するように番組ガイドに指示する。ユーザはまた、テーマ(例えば映画、スポーツ等)またはタイトル(アルファベット順で)によって番組リスト項目を検索または分類し得る。ユーザは、所望の番組リスト項目上に強調領域を配置させ、「情報」ボタンを押すことによって番組についての追加情報を獲得し得る。

【0004】

子供がいる世帯では、現在利用可能な広範囲の番組に含まれる、潜在的に不快なアダルト内容から子供を保護することに懸命している。ある番組ガイドは、ユーザが親制御(parental control)機能を使用して、チャンネルまたは番組を遮断することを可能にする。例えばユーザは、アダルト番組を提供するチャンネルにアクセスすることを遮断するように番組ガイドに指示し得る。ユーザは、そのようなアダルト番組へのアクセスを回復するためにパスワードを入力しなければならない。

【0005】

ある番組ガイド上で利用可能な別の特性は、ユーザへの課金情報のようなメッセージを送信するケーブルオペレータについての能力である。ユーザは、予め選択された番組が開始する場合、ユーザに警告するか、またはその番組が開始する場合、予め選択された番組のチャンネルにユーザのセットトップボックスを自動同調するようにリマインダを確定する能力を有し得る。ユーザは気に入ったチャンネルのリストを構築する能力を有する。これらの番組ガイドの設定および特性の全てはユーザのセットトップボックスに特異的である。

【0006】

家族は、しばしば世帯内に配置される複数のテレビおよびセットトップボックスを有する。ある家族の世帯では複数の家を有することさえある。ユーザは1つのセットトップボックス上で番組ガイドに対して設定を調節する場合、世帯内の様々な各セットトップボックス上で作動する番組ガイド間で協力関係がないため、これらの設定は、世帯内の他のいかなるセットトップボックス上の番組ガイドと通信されない。親が世帯内で全テレビの所定のチャンネルへのアクセスを制限することを望む場合、親は、個別に各セットトップボックスの親制御設定を調節しなければならない。そのような設定を世帯内で効果的に行うことをユーザが望む場合、同様にリマインダおよびお気に入りのチャンネル設定は、別個に各番組ガイドに対して設定されなければならない。ケーブルオペレータから送信されたメッセージは特定のセットトップボックスのみに送信され得る。あるケーブルシステム加入者管理システムは、ケーブルオペレータが家の中で全ケーブルボックス管理する(すな

10

20

30

40

50

わち家の中での個々の位置のための請求書管理)ことを可能にする。しかしそのようなシステムではケーブルオペレータと相互作用することは不可能である。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0007】

従って、本発明の目的は、1つの位置から世帯内の異なる位置において、ユーザが複数の番組ガイドのユーザ設定に調節することを可能にする番組ガイドシステムを提供することである。

【課題を解決するための手段】

【0008】

(発明の要旨)

本発明のこれらおよび他の目的は、世帯用の双方向番組ガイドシステムを提供することによって、本発明の原理に従って達成され、世帯内での複数の双方向テレビ番組ガイドが調整される。典型的なシステムにおいて世帯内の様々なユーザは、ユーザテレビ機器(ユーザテレビ機器デバイスとも呼ばれる)の様々な部分を使用する。双方向テレビ番組ガイドは、各部分のユーザテレビ機器で実現される。典型的なユーザテレビ機器は、番組ガイドアプリケーションおよび非番組ガイドアプリケーションが駆動するセットトップボックスと、テレビ番組を録画するためにセットトップボックスに接続されたビデオカセットレコーダと、番組ガイドアプリケーションが様々な番組ガイド表示画面を表示し得、非番組ガイドアプリケーションが様々な非番組ガイド表示画面を表示し得るテレビと、であり得る。他の適切なタイプのユーザテレビ機器はパーソナルコンピュータテレビ(PC/TV)または高精細度テレビ(HDTV)受信機のようなアドバンストテレビ受信機に基づき得る。

【0009】

ユーザテレビ機器の各部分は、家の異なる位置に配置される。例えば一方の機器が親の寝室に配置され得る。他方の機器は子供の部屋に配置され得る。別の機器はファミリールーム、台所、リビングルーム等に配置され得る。

【0010】

ユーザテレビ機器で実現される本発明の番組ガイドにより提供され得る典型的な番組ガイド機能は、番組リマインダ設定、プロフィール、番組録画機能、メッセージ機能、お気に入り機能、親制御機能、番組ガイドセットアップ機能(映像表示設定、言語設定など)、および他の適切な番組ガイド機能に関する機能を含む。そのシステムは、例えばユーザがリビングルームで番組ガイド操作によってお気に入りチャンネル設定を調節し得、その設定は、マスター寝室で動作している番組ガイドについて効果的であり得る。

【0011】

親は、親の部屋で番組ガイドを使用する親制御設定を調整し得、そのシステムは世帯内で全番組ガイドにその設定を適用し得る。たとえ子供が複数のユーザテレビ機器装置を使用してテレビを視聴したとしても、親は子供の視聴を制御する親制御機能を使用し得る。例えば親は、親制御を確立し、マスター位置から様々な番組またはサービスをロックし、システムは全世帯にわたってユーザテレビ機器の様々な要素にこの親制御を適用する。1つの位置においてお気に入りチャンネルを確立する性能、リマインダを設定する性能、他の番組ガイド設定を制御する性能、および全世帯にわたって複数の位置にそれらの設定を適用させる性能は、親および子供両者に使用され得る。

【0012】

ユーザはファミリールームで番組ガイドについてのお気に入り設定を調整し得、ファミリールームおよびリビングルームで、番組ガイドにそれらの設定を適用するようにそのシステムに指示し得る。子供は、ファミリールームで番組ガイドを使用して所定の番組についてのリマインダを設定し得、これらの設定を子供の寝室で動作する番組ガイドのみに適用するようにシステムに指示し得る。ユーザはリビングルームで番組ガイドを使用して、録画するための番組を選択し、ファミリールーム内のビデオカセットレコーダが選択され

10

20

30

40

50

た番組を録画するために使用されることを要求する。ユーザは、ケーブルシステムオペレータからメッセージを受信し得、子供の部屋を除いて全部屋に配置された番組ガイドに対して、それらメッセージの所定のタイプを利用可能にするようにシステムに指示する。ユーザは、1つの番組ガイドを使用して、言語または音声設定調整し、これら設定を全体的に適用し得る。

【0013】

これらの例は、例示的に働き、いかなる適切な番組ガイド特性のための設定は、世帯内の1つの位置において番組ガイドを使用して調整され得、世帯内の選択された他の番組ガイドにシステムによって適用され得る。

【0014】

番組ガイドは、任意の適切なトポロジーおよび通信プロトコルを使用してリンクされる。例えば、ユーザテレビ機器の様々な要素は、ツリー、バス、またはリングトポロジーを使用して相互接続され得る。ユーザテレビ機器の1つの要素は第1の装置として指定され、ユーザテレビ機器の他の要素は、第2の装置として指定され得る。第1および第2の装置は、スター配置で接続される。リモートサーバは、所定の番組ガイド機能を実現させるように使用され得、家の中のユーザテレビ機器の要素は、クライアントのように動作し得る。

【0015】

所望ならば、非番組ガイドアプリケーションは、ユーザテレビ機器で実現され得る。そのような非番組ガイドアプリケーションは、例えばウェブブラウザアプリケーション、ホームショッピングアプリケーション、ゲームアプリケーション、e-メールアプリケーション、チャットアプリケーション、銀行業務アプリケーション等を含み得る。これらのアプリケーションは、ユーザテレビ機器内においてセットトップボックスで実現され得る。ユーザは、1つのセットトップボックスにおいてそのような非番組ガイドアプリケーションの設定を調整し得る。そのシステムは、様々なセットトップボックスの動作を調整し、それにより調整された設定は、世帯内の他のセットトップボックスで動作する同様のアプリケーションによって使用され得る。

例えば、本発明は以下の項目を提供する。

(項目1) 双方向テレビ番組ガイドシステムであって、

複数のユーザテレビ機器デバイスであって、通信経路によって相互接続され、世帯内に配置され、双方向テレビ番組ガイドが、該複数のユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも2つで実現される、複数のユーザテレビ機器デバイスと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つに関連づけられた、双方向テレビ番組ガイド設定を調節する手段と、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの該操作を調整する手段であって、該調整の結果、該調節する手段を用いて調節された該番組ガイド設定が、該調節する手段が関連づけられている該テレビ機器デバイスで実現されている双方向テレビ番組ガイド以外の複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つで有効になるようにする手段と

を含む、双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目2) 前記調節された番組ガイド設定が有効である、前記双方向テレビ番組ガイドを選択する手段をさらに含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目3) 前記選択する手段は、ユーザからの入力を用いる、項目2に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目4) 前記選択する手段は、デフォルトの位置を用いる、項目2に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目5) 前記設定する手段は、他の要因を用いて、前記位置を決定する、項目2に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目6) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも1つが、セットトップボックスを含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目7) 前記調節する手段が親制御設定を調節することを可能にする、項目1に

10

20

30

40

50

記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 8) 前記調節する手段がお気に入り調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 9) 前記調節する手段がプロフィールを調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 10) 前記調節する手段が録画セット設定を調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 11) 前記調節する手段がペイパービュー設定を調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 12) 前記調節する手段がメッセージ設定を調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 13) 前記調節する手段がセットアップ設定を調節することを可能にする、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 14) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの 1 つが一次ユーザテレビ機器デバイスであり、その他のユーザテレビ機器デバイスが二次ユーザテレビ機器デバイスである、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 15) 前記通信経路が、二次ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれ 1 つを、一次ユーザテレビ機器デバイスと接続させるように構成される、項目 14 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 16) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをツリートポロジで接続するように構成される、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 17) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをリングトポロジで接続するように構成される、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 18) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをバストポロジで接続するように構成される、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 19) 前記世帯が家を含み、前記システムが、前記ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれがクライアント - サーバ双方向テレビ番組ガイド構成で接続される、該世帯内にサーバをさらに含む、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 20) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの 1 つが、セットトップボックスおよび少なくとも 1 台のテレビを含み、前記世帯内の他のユーザテレビ機器デバイスが、テレビを含むが、セットトップボックスを含まず、該ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれが、該セットトップボックスと相互接続される、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 21) 前記世帯は、複数の家のうちの 1 つの家を含み、前記システムは、該複数の家の外部に配置されるサーバをさらに含む、該サーバは、該家に双方向テレビ番組機能を提供するように構成されている、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 22) 前記世帯が第 1 および第 2 の家を含み、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの 1 つが該第 1 の家に位置し、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの他の 1 つが該第 2 の家に位置し、前記所与の双方向テレビ番組ガイドが、該第 1 の家に位置する該ユーザテレビ機器デバイスで実現され、該双方向テレビ番組ガイドのうちの別の 1 つが、該第 2 の家に位置する該ユーザテレビ機器のうちの他の 1 つで実現される、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 23) 前記ユーザに対する位置割当て画面を提供する手段さらに含む、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目 24) 前記世帯が複数の部屋を備える家を含み、その少なくとも 2 つのそれぞれが、前記双方向テレビ番組ガイドのうちの 1 つが実現される、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの 1 つを含み、前記システムが、前記調節された番組ガイド設定が特定の部屋を選択することによって有効となる、該双方向テレビ番組ガイドを選択する手段をさらに含む、項目 1 に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

10

20

30

40

50

(項目25) 前記調節する手段が関連づけられているユーザテレビ機器上の双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドで、複数のユーザのテレビ視聴を、前記ユーザが監視することを可能にする手段をさらに含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目26) 前記調節する手段が最大限のレーティングが可能な設定を調節することを可能にする、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目27) 前記調節する手段がペイパービュー設定を可能にし、
該調節する手段が関連づけられている前記ユーザテレビ機器デバイスで実現された前記双方向テレビ番組ガイドで、ユーザに、該ユーザが購入したペイパービューテレビ番組を視聴することを許可された、前記世帯内の各追加の番組ガイドの位置に関連づけられた費用に関する情報を表示する手段をさらに含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

10

(項目28) 前記調節する手段が関連づけられている前記ユーザテレビ機器上の前記双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドで、視聴者にメッセージを送信する手段をさらに含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目29) 前記調節する手段は、離れた位置におけるチャンネル設定を調節することを可能にする、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目30) 選択された位置の監視を禁じる手段をさらに含む、項目1に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

20

(項目31) 双方向テレビ番組ガイドシステムであって、
複数のユーザテレビ機器デバイスであって、通信経路によって相互接続され、世帯内に配置され、双方向テレビ番組ガイドが、該複数のユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも2つで実現される、複数のユーザテレビ機器デバイスと、

双方向テレビ番組ガイド設定を調節するように構成された該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの該操作を調整するように構成された該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つであって、番組設定を調節するように構成された該番組ガイドのうちの少なくとも1つによって調節された該番組ガイド設定が、該番組ガイド設定を調節するように構成された該テレビ機器デバイス上に実現された双方向テレビ番組ガイド以外の複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つの上で有効になるようにする、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つと

30

を含む、双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目32) 前記ガイドのうちの少なくとも1つは、前記調節された番組ガイド設定が有効である、該双方向テレビ番組ガイドの選択を可能にするように構成されている、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目33) 前記設定は、ユーザによって選択された双方向テレビ番組ガイド上で有効である、項目32に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目34) 前記設定は、デフォルトによって選択された双方向テレビ番組ガイド上で有効である、項目32に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

40

(項目35) 前記設定は、他の要因に基づいて選択された双方向テレビ番組ガイド上で有効である、項目32に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目36) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも1つが、セットトップボックスを含む、項目32に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目37) 前記調節される設定は、親制御設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目38) 前記調節される設定は、お気に入りを含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目39) 前記調節される設定は、録画セット設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目40) 前記調節される設定は、ペイパービュー設定を含む、項目31に記載

50

の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目41) 前記調節される設定は、メッセージ設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目42) 前記調節される設定は、セットアップ設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目43) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つが一次ユーザテレビ機器デバイスであり、その他のユーザテレビ機器デバイスが二次ユーザテレビ機器デバイスである、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目44) 前記通信経路が、二次ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれ1つを、一次ユーザテレビ機器デバイスと接続させるように構成される、項目31に記載の双方向

10

テレビ番組ガイドシステム。

(項目45) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをツリートポロジで接続するように構成される、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目46) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをリングトポロジで接続するように構成される、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目47) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをバストポロジで接続するように構成される、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目48) 前記世帯が家を含み、前記システムが、前記ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれがクライアント-サーバ双方向テレビ番組ガイド構成で接続される、該世帯

20

内にサーバをさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目49) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つが、セットトップボックスおよび少なくとも1台のテレビを含み、前記世帯内の他のユーザテレビ機器デバイスが、テレビを含むが、セットトップボックスを含まず、該ユーザテレビ機器のそれぞれが、該セットトップボックスと相互接続される、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目50) 前記世帯は、複数の家のうちの1つの家を含み、前記システムは、該複数の家の外部に配置されたサーバをさらに含む、該サーバは、該家に双方向テレビガイド番組機能を提供するように構成されている、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目51) 前記世帯が第1および第2の家を含み、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つが該第1の家に位置し、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの他の1つが該第2の家に位置し、前記所与の双方向テレビ番組ガイドが、該第1の家に位置する該ユーザテレビ機器デバイスで実現され、該双方向テレビ番組ガイドのうちの別の1つが、該第2の家に位置する該ユーザテレビ機器のうちの他の1つで実現される、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

30

(項目52) 位置割当て画面をさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目53) 前記世帯が複数の部屋を備える家を含み、その少なくとも2つのそれぞれが、前記双方向テレビ番組ガイドのうちの1つが実現される、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つを含み、前記システムが、前記調節された番組ガイド設定が特定の部屋を選択することによって有効となる、該双方向テレビ番組ガイドを選択するように構成された双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つをさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

40

(項目54) 前記複数のユーザのテレビ視聴を前記ユーザが監視することを可能にするように構成された双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドで、複数のユーザのテレビ視聴を、前記ユーザが監視することを可能にするように構成された、複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つをさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目55) 前記調節される設定は、最大限のレーティングが可能な設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

50

(項目56) 前記調節される設定がペーパービュー設定を含み、

前記設定を調節するように構成された双方向テレビ番組ガイドが実現されている前記ユーザテレビ機器デバイス上で、ユーザに、該ユーザが購入したペーパービューテレビ番組を視聴することを許可された、前記世帯内の各追加の番組ガイドの位置に関連づけられた費用に関する情報を表示するように構成された、該双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つをさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目57) 前記設定を調節するように構成された双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドで、視聴者にメッセージを送信するように構成された双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つが実現されている、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目58) 前記調節される設定は、チャンネル設定を含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目59) 前記複数のユーザのテレビ視聴を前記ユーザが監視することを可能にするように構成された双方向テレビ番組ガイド以外の特定の双方向テレビ番組ガイドで、該複数のユーザのテレビ視聴を監視する能力を禁じるように構成された、複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つをさらに含む、項目31に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目60) 双方向テレビ番組ガイドシステムを用いるための方法であって、

該双方向テレビ番組システムにおいて、該複数のユーザテレビ機器デバイスは、通信経路によって相互接続され、世帯内に配置され、双方向テレビ番組ガイドが、該複数のユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも2つで実現され、

該方法は、

該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つを用いて該双方向テレビ番組設定を調節するステップと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの該操作を調整するステップであって、該調整の結果、該双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つによって調節された該番組ガイド設定が、該番組ガイド設定を調節するために用いられる該テレビ機器デバイスで実現された双方向テレビ番組ガイド以外の複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも1つで有効になるようにするステップと

を含む、方法。

(項目61) 前記調節された番組ガイド設定が有効となる、前記双方向テレビ番組ガイドを選択するステップをさらに含む、項目60に記載の方法。

(項目62) ユーザが、前記調節された番組ガイド設定が有効となる、前記双方向テレビ番組ガイドを選択する、項目61に記載の方法。

(項目63) システムデフォルトが、前記調節された番組ガイド設定が有効となる、前記双方向テレビ番組ガイドを選択する、項目61に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目64) 他の要因が、前記調節された番組ガイド設定が有効となる、前記双方向テレビ番組ガイドを選択するために用いられる、項目61に記載の双方向テレビ番組ガイドシステム。

(項目65) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの少なくとも1つが、セットトップボックスを含む、項目60に記載の方法。

(項目66) 前記調節された設定が親制御設定を含む、項目60に記載の方法。

(項目67) 前記調節された設定がお気に入りを含む、項目60に記載の方法。

(項目68) 前記調節された設定が録画設定セットを含む、項目60に記載の方法

。

(項目69) 前記調節された設定がペーパービュー設定を含む、項目60に記載の方法。

(項目70) 前記調節された設定がメッセージ設定を含む、項目60に記載の方法

。

10

20

30

40

50

(項目71) 前記調節された設定がセットアップ設定を含む、項目60に記載の方法。

(項目72) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つが一次ユーザテレビ機器デバイスであり、その他のユーザテレビ機器デバイスが二次ユーザテレビ機器デバイスである、項目60に記載の方法。

(項目73) 前記通信経路が、前記二次ユーザテレビ機器デバイスのうちのそれぞれ1つを、前記一次ユーザテレビ機器デバイスと接続するように構成される、項目60に記載の方法。

(項目74) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをツリートポロジで接続するように構成される、項目60に記載の方法。

(項目75) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをリングトポロジで接続するように構成される、項目60に記載の方法。

(項目76) 前記通信経路が、前記ユーザテレビ機器デバイスをバストポロジで接続するように構成される、項目60に記載の方法。

(項目77) 前記世帯が家を含み、前記システムは、前記ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれが、クライアント-サーバ双方向テレビ番組ガイド構成で接続される、該世帯内にサーバをさらに含む、項目60に記載の方法。

(項目78) 前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つがセットトップボックスおよび少なくとも1台のテレビを含み、前記世帯内の他のユーザテレビ機器デバイスがテレビを含むが、セットトップボックスを含まず、該ユーザテレビ機器デバイスのそれぞれが、該セットトップボックスと相互接続される、項目60に記載の方法。

(項目79) 前記世帯が複数の家のうちの1つの家を含み、前記システムが、該複数の家の外部に位置するサーバをさらに含む、該サーバが、双方向テレビ番組ガイド機能を該家に提供するように構成される、項目60に記載の方法。

(項目80) 前記世帯が第1および第2の家を含み、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つが該第1の家に位置し、該ユーザテレビ機器デバイスのうちの他の1つが該第2の家に位置し、前記所与の双方向テレビ番組ガイドが、該第1の家に位置する該ユーザテレビ機器デバイスで実現され、前記双方向テレビ番組ガイドのうちの別の1つが、該第2の家に位置する該ユーザテレビ機器デバイスのうちの他の1つで実現される、項目60に記載の方法。

(項目81) 位置割当て画面を見るステップをさらに含む、項目49に記載の方法。

(項目82) 前記世帯が複数の部屋を備える家を含み、その少なくとも2つのそれぞれが、前記双方向テレビ番組ガイドのうちの1つが実現される、前記ユーザテレビ機器デバイスのうちの1つを含み、前記方法が、前記調節された番組ガイド設定が、特定の部屋を選択することによって有効となる、該双方向テレビ番組ガイドを選択するステップをさらに含む、項目60に記載の方法。

(項目83) 設定を調節するために用いられる前記ユーザテレビ機器の前記双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドで、ユーザのテレビ視聴を監視するステップをさらに含む、項目60に記載の方法。

(項目84) 前記調節された設定が最大限のレーティングが可能な設定を含む、項目60に記載の方法。

(項目85) 前記調節された設定がペイパービュー設定を含み、設定を調節するために用いられる前記双方向テレビ番組ガイドが実現される、前記ユーザテレビ機器デバイス上で、前記ユーザに、該ユーザが購入したペイパービューテレビ番組を視聴することを許可された、前記世帯内の各追加の番組ガイドの位置に関連づけられた費用に関する情報を表示するステップをさらに含む、項目60に記載の方法。

(項目86) 設定を調節するために用いられる、前記ユーザテレビ機器上の前記双方向テレビ番組ガイド以外の双方向テレビ番組ガイドの視聴者に、メッセージを送信するステップをさらに含む、項目60に記載の方法。

10

20

30

40

50

(項目 87) チャンネル設定を離れた位置で調節するステップをさらに含む、項目 60 に記載の方法。

(項目 88) 選択した位置の監視を禁じるステップをさらに含む、項目 60 に記載の方法。

(項目 89) システムであって、

複数のユーザテレビ機器デバイスであって、通信経路によって相互接続され、世帯内に配置され、該ユーザテレビ機器デバイスは、セットトップボックスを含み、各セットトップボックスでアプリケーションが実現される、複数のユーザテレビ機器デバイスと、

該セットトップボックスのうちの所与の 1 つで実現された該アプリケーションのうちの所与の 1 つに関連づけられた設定を調節する機会をユーザに提供する手段と、

該アプリケーションの操作を調整する手段であって、該調整の結果、調節される該所与のセットトップボックスで実現された所与のアプリケーションの設定が、該セットトップボックスのうちの別の 1 つで実現された他のアプリケーションのうちの少なくとも 1 つによって用いられるようにする手段と

を含む、システム。

(項目 90) システムであって、

複数のユーザテレビ機器デバイスを含み、

該複数のユーザテレビ機器デバイスは、通信経路によって相互接続され、世帯内に配置され、該ユーザテレビ機器デバイスは、セットトップボックスを含み、各セットトップボックスでアプリケーションが実現され、該ユーザテレビ機器デバイスは、ユーザが該セットトップボックスのうちの所与の 1 つで実現されたアプリケーションのうちの所与の 1 つに関連付けられた設定を調節することを可能にするように構成され、

該ユーザテレビ機器デバイスは、該アプリケーションの操作を調整し、該調整の結果、調節された所与のセットトップボックスで実現された所与のアプリケーションの設定が、該セットトップボックスのうちの別の 1 つで実現された他のアプリケーションのうちの少なくとも 1 つによって用いられるようにする、システム。

(項目 91) 世帯内に配置された通信経路によって複数のユーザテレビ機器デバイスが相互接続されるシステムを用いるための方法であって、

該ユーザ機器デバイスは、セットトップボックスを含み、各セットトップボックスでアプリケーションが実現され、

該方法は、

該セットトップボックスのうちの所与の 1 つで実現されたアプリケーションのうちの所与の 1 つに関連づけられた設定を調節する機会をユーザに提供するステップと、

該アプリケーションの操作を調整するステップであって、該調整の結果、該調節されたセットトップボックスのうちの所与の 1 つで実現された所与のアプリケーションの設定が、該セットトップボックスのうちの別の 1 つの上の他のアプリケーションのうちの少なくとも 1 つによって用いられるようにするステップと

を含む、方法。

(項目 92) 単一の世帯内の複数のユーザテレビ機器デバイスに基づく双方向テレビ番組ガイドシステムであって、

複数のユーザテレビ機器デバイスであって、該複数のユーザテレビ機器デバイスは、通信経路によって相互接続され、単一の世帯内に配置され、複数の双方向テレビ番組ガイドが実現される、複数のユーザテレビ機器デバイスと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの 1 つで番組ガイド設定を調節する機会を、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の 1 つで、ユーザに提供する手段と、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの操作を調整する手段であって、該調整の結果、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の 1 つで調節された番組ガイド設定が、該複数の双方向番組ガイドの操作の間、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも別の 1 つによって用いられるようにする手段と

10

20

30

40

50

を含む、システム。

(項目93) 単一の世帯内の複数のユーザテレビ機器デバイスに基づく双方向テレビ番組ガイドシステムであって、

複数のユーザテレビ機器デバイスであって、該複数のユーザテレビ機器デバイスは、通信経路によって接続され、単一の世帯内に配置され、複数の双方向テレビ番組ガイドが実現される、複数のユーザテレビ機器デバイス

を含み、

該複数のユーザテレビ機器デバイスは、

該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つで番組ガイド設定を調節する機会をユーザに提供することと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの操作を調整することであって、該調整の結果、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つで調節された番組ガイド設定が、該複数の双方向番組ガイドの操作の間、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも別の1つによって用いられるようにすることと

を行うように構成されている、システム。

(項目94) 単一の世帯内の複数のユーザテレビ機器デバイスに基づく双方向テレビ番組ガイドシステムを用いるための方法であって、該システムは、双方向テレビ番組ガイドが実現された複数のユーザテレビ機器デバイスを有し、該ユーザテレビ機器デバイスは、通信経路によって相互接続され、単一の世帯内に配置され、

該方法は、

該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つで番組ガイド設定を調節する機会を、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つで、ユーザに提供するステップと、

該複数の双方向テレビ番組ガイドの操作を調整する手段であって、該調整の結果、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの所与の1つで調節された番組ガイド設定が、該複数の双方向番組ガイドの操作の間、該複数の双方向テレビ番組ガイドのうちの少なくとも別の1つによって用いられるようにするステップと

を含む、方法。

【図面の簡単な説明】

【0016】

【図1】図1は、本発明による双方向テレビ番組ガイドシステムの図である。

【図2】図2は、本発明によるユーザ設定の調節およびそれらの調節を所望の位置に適用する工程に関するフローチャートである。

【図3】図3は、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるスター構成において実現されるシステムの図である。

【図4a】図4aは、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるツリー構成において実現されるシステムの図である。

【図4b】図4bは、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるリング構成において実現されるシステムの図である。

【図4c】図4cは、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるバス構成において実現されるシステムの図である。

【図5】図5は、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるクライアントサーバ構成において実現される別のシステムの図である。

【図6】図6は、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明によるクライアントサーバ構成において実現され、セットトップボックスがサーバとして動作するシステムの図である。

【図7a】図7aは、複数の双方向テレビ番組ガイドが、本発明による隣接するノード構成において実現される図1のシステムと同様のシステムの図である。

【図7b】図7bは、サーバが本発明によるネットワークノードにおいてどのように配置され得るかを示す図1のシステムと同様のシステムの図である。

10

20

30

40

50

【図 7 c】図 7 c は、世帯が本発明によるモデムリンクによってどのように接続され得るかを示す図 1 のシステムと同様のシステムの図である。

【図 7 d】図 7 d は、世帯が本発明によるモデムリンクによってどのように接続され得るかを示す図 1 のシステムと同様のシステムの図である。

【図 8】図 8 は、本発明による、複数の双方向テレビ番組ガイドが実現され、そのような各ガイドは、インターネットに接続されたリアルタイム通信デバイスを使用するシステムの図である。

【図 9】図 9 は、本発明による、複数の双方向テレビ番組ガイドが臨時通信リターンパス通信デバイスとともに実現されるシステムの図である。

【図 10】図 10 は、本発明による、オプション的データ入力デバイスを有する例示的なユーザテレビ機器の図である。 10

【図 11】図 11 は、本発明による、例示的な位置オプション画面の図である。

【図 12】図 12 は、本発明による、例示的なメインメニュー画面の図である。

【図 13】図 13 は、本発明による、別の例示的な位置オプション画面の図である。

【図 14】図 14 は、本発明による、設定を調節するための位置をオプションする例示的アプローチに関する工程を示すフローチャートである。

【図 15】図 15 は、本発明による、例示的親制御パスワード画面および例示的な対応する親制御拒絶画面の図である。

【図 16】図 16 は、本発明による、例示的な親制御画面の図である。

【図 17】図 17 は、本発明による、親制御を適用するための例示的アプローチに関する工程を示すフローチャートである。 20

【図 18 a】図 18 a は、本発明による、オプションされたチャンネルがブロックされる例示的親制御設定チャンネル画面を示す図である。

【図 18 b】図 18 b は、本発明による、オプションされたチャンネルが隠される例示的親制御設定チャンネル画面を示す図である。

【図 19】図 19 は、本発明による、例示的なモニタ視聴画面の図である。

【図 20】図 20 は、本発明による、例示的なブラウザ画面の図である。

【図 21】図 21 は、本発明による、例示的な設定リマインダ画面の図である。

【図 22】図 22 は、本発明による、例示的なオプションリマインダ画面の図である。

【図 23】図 23 は、本発明による、リマインダを設定および選択する例示的なアプローチに関する工程を示すフローチャートである。 30

【図 24】図 24 は、本発明による、例示的なお気に入りチャンネル画面の図である。

【図 25】図 25 は、本発明による、例示的な設定録画画面の図である。

【図 26】図 26 は、本発明による、例示的なペーパービュー映像画面の図である。

【図 27】図 27 は、本発明による、例示的なペーパービューオプション開始時間画面の図である。

【図 28】図 28 は、本発明による、例示的なメッセージ受信画面の図である。

【図 29】図 29 は、本発明による、例示的なメッセージ送信（ユーザにより入力された）画面の図である。

【図 30】図 30 は、本発明による、例示的なメッセージ送信（予めセットされた）画面の図である。 40

【図 31】図 31 は、本発明による、例示的なセットアップ画面の図である。

【図 32】図 32 は、本発明による、例示的なセットアップ言語画面の図である。

【図 33】図 33 は、本発明による、例示的なセットアップ音声画面の図である。

【図 34】図 34 は、本発明による、例示的なインターネットブラウザ画面の図である。

【図 35】図 35 は、本発明による、例示的なショッピングデータ入力画面の図である。

【図 36】図 36 は、本発明による、例示的な株式ティッカデータ入力画面の図である。

【発明を実施するための形態】

【0017】

(好適な実施形態の詳細な説明)

10

20

30

40

50

本発明についての例示的番組ガイドシステム30は、図1に示される。メイン設備32は、テレビ番組ガイド番組リスト項目データ、ペーパービュー注文情報、テレビ番組促進情報等のような番組ガイド情報を格納する番組ガイドデータベース34を含む。データベース34からの情報は、通信リンク40のような通信リンクを介してテレビ配信設備38のような複数のテレビ配信設備に送信される。1つのそのようなテレビ配信設備38および1つの通信リンク40のみを、図面の過度の複雑化を避けるため図1に示す。リンク40は、衛星リンク、電話ネットワークリンク、ケーブルすなわち光ファイバリンク、マイクロ波リンク、そのようなリンクの組み合わせ、または任意の他の適切な通信経路であり得る。データ信号に加えて、リンク40を介して映像(例えば、広告および促進映像のための)信号を送信することが所望される場合、概して衛星リンクのような比較的到高帯域幅リンクが、電話回線等の比較的に低帯域幅リンクよりも好適である。

10

【0018】

テレビ配信設備38は、ケーブルシステムヘッドエンド、放送配信設備、または衛星テレビ配信設備等のユーザにテレビ信号を配信する機器である。

【0019】

テレビ配信設備38にメイン設備32によって送信される番組ガイド情報は、番組時間、チャンネル、タイトル、説明等のテレビ番組リスト項目データを含む。送信プログラムガイド情報はまた、個別の番組および加入者チャンネルの価格情報、番組およびチャンネルを注文する時間ウィンドウ、衝動的な注文ができないようにする電話注文のための電話番号等のような支払い番組データを含み得る。所望するならば、所定の番組ガイドおよび広告情報は、メイン設備32とは異なる設備における他のデータソースを使用して提供され得る。例えば、支払い番組注文処理に関するデータ(課金データ等)は、注文処理課金システムによって生成され得、およびメイン設備32およびテレビ配信設備38から分離している。同様に、広告情報は、メイン設備32およびテレビ配信設備38から分離する広告設備によって生成され得る。

20

【0020】

サーバ42は、データ配信タスクを取り扱い、ローカル情報を格納するテレビ配信設備38において設けられ得る。所望ならば、サーバ42は、クライアントサーバに基づく双方向テレビ番組ガイドシステムを実現するため使用され得る。そのようなシステムにおいて、クライアント機能は、ユーザテレビ機器44で実行され得る。サーバ42は、テキスト、グラフィック、およびビデオを取り扱うことが可能であり得る。

30

【0021】

テレビ配信設備38は、通信経路46を介して複数のユーザのユーザテレビ機器に番組ガイドおよび広告情報を配信する。番組ガイドデータおよび他の情報は、経路46の帯域外チャンネルを介して、または任意の他の適切な配信技術を使用して配信され得る。

【0022】

各ユーザは、受信器を有し、その受信器は、典型的にセットトップボックス48のようなセットトップボックスであるが、セットトップボックス回路と同様の回路要素が集積された他の適切なテレビ装置であり得る。所望ならば、ユーザテレビ機器44は、アドバンスト(advanced)テレビ受信器またはパーソナルコンピュータテレビ(PC/TV)であり得る。例示の目的のために、本発明は概して、セットトップボックス配置に基づくユーザテレビ機器に関連して説明される。番組ガイドデータは、定期的にセットトップボックス48に配信および格納され得、あるいは連続的に配信および「オンザフライ(on the fly)」または要求によって取り扱われる。テレビ配信設備38は、所定の情報(例えば、局所的に生成された認可技術を使用して、支払い番組勘定情報または購入および視聴された番組に関連する情報)についてセットトップボックス48にポーリングし得る。メイン設備32は、好適には情報配信タスクを取り扱うプロセッサを備える。各セットトップボックス48は、好適には、セットトップボックス48の番組ガイドアプリケーションを実現に関するタスクを取り扱うプロセッサを含む。テレビ配信設備38は、サーバ42を実現することに関連するタスクおよび番組ガイドおよび他の情報の配

40

50

信に関連するタスクを取り扱うためのプロセッサを備え得る。

【0023】

各セットトップボックス48は、オプションビデオカセットレコーダ50または他の適切な録画装置(例えば、デジタル記憶媒体)に接続され、選択されたテレビ番組が録画され得る。各ビデオカセットレコーダ50は、テレビ52に接続され得る。番組を録画するために、セットトップボックス48は、特定のチャンネルに合わせ、制御信号をビデオカセットレコーダ50(例えば、赤外線送信機を使用して)に送信し、その制御信号は、ビデオカセットレコーダ50に適切な時間で録画を開始および停止するように指示する。

【0024】

セットトップボックス48で実現される双方向テレビ番組ガイドの使用の間、テレビ番組リスト項目は、テレビ52で表示され得る。各セットトップボックス48、ビデオカセットレコーダ50、テレビ52は、1つ以上のリモートコントロール54、またはワイヤレスレスキーボード、マウス、トラックボール、ボタンの専用セット等の任意の他の適切なユーザ入力インターフェイスにより制御され得る。

10

【0025】

通信パス46は、好適には、テレビ配信設備38が非映像番組ガイドデータに加えて、予定されたテレビ番組項目、支払い番組、広告および他の促進ビデオをセットトップボックス44に配信することを可能にする十分な帯域を有する。複数のテレビおよび音声チャンネル(アナログ、デジタル、またはアナログおよびデジタル両方)は、通信経路46を介してセットトップボックス48に提供され得る。所望な場合、番組リスト項目および他の情報は、1つ以上の配信設備によって配信され得、それら配信設備は、通信経路46とは分けられる通信経路を使用するテレビ配信設備38と同様であるが、そのテレビ配信設備38と分けられる。

20

【0026】

支払い番組購入のような所定の機能は、セットトップボックス48に通信経路46を介してテレビ配信設備38にデータを送信するように要求し得る。所望なら、そのようなデータは、電話回線または他の異なる通信経路を介して送信され得る。これらなどの機能がテレビ配信設備38とは異なる設備を用いて設けられる場合、セットトップボックス48に関連するある通信は、その異なる設備と直接的に行われる。

【0027】

本発明は、世帯内の複数の番組ガイド位置へのユーザ番組ガイド設定の配信に関する。そのような世帯は、ユーザテレビ機器の複数の要素を備え得る。番組ガイドは、ユーザテレビ装置の複数の要素を含む。番組ガイドは、ユーザテレビ装置の各要素に実施され得る。そのような設定を配信する例示的プロセスは、図2に示される。工程500において、第1の番組ガイドは、ユーザに番組ガイド設定(ユーザプロフィール、お気に入り、親制御、リマインダ、記録オプション、ペーパービューオプション、メッセージオプション、または他のセットアップ機能の番組ガイド設定)を調節する機会を提供する。工程510において、システムは、複数の双方向テレビ番組ガイドの操作を調整し、そのため、第1の双方向テレビ番組ガイドで調整された番組ガイド設定は、第2の双方向テレビ番組ガイドで効果的であり、その第2の双方向テレビ番組ガイドによって使用され得る。

30

40

【0028】

図2の工程は、番組ガイドが好適には、図1のセットトップボックス48で実施される番組ガイドのように番組ガイドを使用して実行される。所定の番組ガイド機能(特にグラフィックまたは映像の表示)は、メイン設備32、テレビ配信設備38、および他のそのような設備において配置されるリソースの使用を含み得る。所望ならば、図2の工程のいくつかは、双方向番組ガイドよりも他のセットトップボックス48で動作するアプリケーションを使用して実行され得る。明確さのために、本発明の原理は、構成の点から説明される。図2の設定工程は、主に双方向テレビ番組ガイドを使用して実行される。

【0029】

図3、4a、4b、4c、5、および6は、世帯内の複数の番組ガイドを構成する様々

50

な例示的トポロジーを示す。

【0030】

図3は、本発明による様々なユーザテレビ機器装置を相互接続する例示的配置を示す。第1のユーザテレビ機器60は、通信経路64を介して、第2のユーザテレビ機器61、第2のユーザテレビ機器62、および第2のユーザテレビ機器63に接続する。通信経路64は、撚り対線、イーサネット(登録商標)リンク、光ファイバ、電力線、無線周波数(RF、リンク、赤外(IR)および他のワイヤレスリンク、ファイアーライン(firewire)(IEEE 1394)経路、専用ケーブル等)家庭内ネットワークのための任意の適切な通信経路であり得る。図示のように、第2のユーザテレビ機器の1つ以上の要素は、所望ならばスター構成において第1のユーザテレビ機器60に接続され得る。ユーザテレビ機器デバイスは、典型的に家庭65内の異なる部屋に配置される。例えば、第1のユーザテレビ機器60は、親の寝室に配置され得、第2のユーザテレビ機器61は、子供の部屋に配置され得、第2のユーザテレビ機器62は、リビングルームに配置され得、第2のユーザテレビ機器63は、客室に配置され得る。そのような配置で、親の寝室は、子供の部屋およびその他の部屋におけるユーザテレビ機器での番組ガイドについてのユーザ設定を調節するようマスター位置として使用され得る。

10

【0031】

図4aは、単一経路を介して別の機器と相互接続するユーザテレビ機器の各要素であるツリー構造を示す。図4のユーザテレビ機器66、67、68、および69は、通信経路70を介して他の機器と接続される。通信経路70は、撚り対線、イーサネット(登録商標)リンク、光ファイバ、電力線、無線周波数(RF)リンク、赤外(IR)リンクおよび他のワイヤレスリンク、ファイアーライン(IEEE 1394)経路、専用ケーブル等家庭内ネットワークのための任意の適切な通信経路であり得る。ユーザテレビ機器の2つ以上の要素は、この方法で接続され得る。上述の機器は、家庭65内で様々な部屋に配置され得る。例えば、ユーザテレビ機器66は、親の寝室に配置され得、ユーザテレビ機器67は、子供の部屋に配置され得、ユーザテレビ機器68は、リビングルームに配置され得、ユーザテレビ機器69は、客間に配置され得る。図4aの配置では、家庭65でのユーザテレビ機器の各要素は、通信経路70を介して家庭65におけるユーザテレビ機器のそれぞれ他の要素と通信し得る。図4aは、ツリートポロジーにおいて接続されたシステムを示す。所望ならば、相互接続性のこのレベルは、リングコンフィギュレーション(図4b)、バスコンフィギュレーション(図4c)、または他の適切なトポロジーにおいて構成される通信経路を使用して達成され得る。いかなるこれらのトポロジーは、図4aの構成とともに記載された通信経路のタイプを使用し得る。

20

30

【0032】

図5は、クライアントサーバアーキテクチャに基づく例示的構成を示す。サーバ80は、通信経路85を介してユーザテレビ機器81、82、および83に接続され得る。機器81、82、および83、ならびにサーバ80は、世帯65内の様々な部屋に配置され得る。例えばサーバ80は、書斎に配置され得、ユーザテレビ機器81は、子供の部屋に配置され得、ユーザテレビ機器は、リビングルームに配置され得、ユーザテレビ機器83は、親の部屋に配置され得る。通信経路85は、映像、音声およびデータを送信するために適する任意の家庭内ネットワーク(光ファイバ専用ケーブル、ファイアーラインリンク、RFリンク等)であり得る。図4a、4b、および4cの例のように、バス、リング等のような異なる通信経路構成を用いて、クライアントサーバアーキテクチャに基づくユーザテレビ機器に相互接続し得る。

40

【0033】

図6は、単一セットトップボックスに基づく例示的構成を示す。セットトップボックス90は、通信経路99を介してオプション的ビデオカセットレコーダ91、ならびにテレビ94、96、および98に接続される。オプション的ビデオカセットレコーダ91は、連続してテレビ92に接続される。所望ならば、ビデオカセットレコーダおよびテレビを用いるかまたは用いないテレビの任意の組み合わせは、同様な方法で接続され得る。図6

50

のセットトップボックス、ビデオカセットレコーダおよびテレビは、家庭 65 内の部屋に配置され得る。例えばセットトップボックス 90、ビデオカセットレコーダ 91、およびテレビ 92 は、親の寝室に配置され得、テレビ 94 は、子供の部屋に配置され得、テレビ 96 は、リビングルームに配置され得、テレビ 98 は、客室に配置され得る。通信経路 99 は、映像、音声およびデータの送信に適する任意の家庭内ネットワーク（専用ケーブル、光ファイバー、またはファイバーラインリンクのような）経路であり得る。

【0034】

図 7 a、7 b、7 c、8、および 9 は、家とテレビ配信設備との間の接続についての例示的構成を示す。ユーザテレビ機器装置の 1 つのみを、図面の複雑化を避けるために、図 7 a、7 b、7 c、8、および 9 に世帯内において示す。しかし、図 7 a、7 b、7 c、8、および 9 内の各家庭 65、101、102、103、104、301、302 は、図 3、4 a、4 b、4 c、5、または 6 に示されるように構成されたユーザテレビ機器の複数の要素を含み得る。

10

【0035】

図 7 a は、共通のサーバによって取り扱われる複数の世帯の例示的構成を示す。サーバ 105 は、中央設備 100 に局所化され得る。中央設備 100 は、複数の世帯に接続され得るプライベートホーム、広告塔、ネットワークノード、または他の適切な構造であり得る。図 7 a の例では、サーバ 105 は、通信経路 700 を介して世帯 101、102、103、および 104 内にそれぞれ配置されるユーザテレビ機器 106、107、108、および 109 に接続される。複数のユーザテレビ機器装置は、装置 109 a および 109 b によって示されるように世帯内に存在し、各ユーザテレビ機器装置は、通信経路 700 を介して独立的にサーバ 105 と通信し得、あるいは、唯一 1 つの装置が通信し、家庭ネットワークを介して別のデバイスが通信し得る。言い換えれば、代替的構成において、1) 外部のサーバとの複数の接続であり、各ユーザテレビ機器装置は、家庭内ネットワークの必要性なしに、独立的にサーバと通信するか、または 2) 外部のサーバと 1 つのみの接続であり、各ユーザテレビ機器装置は、家庭内ネットワークを介してそれぞれ他のデバイスと通信するか、のいずれかである。

20

【0036】

図 7 b に示すように、サーバ 42（図 1）の能力は、ネットワークノード 58 に配置されたサーバ 56 を用いて提供され得る。サーバ 56 のようなサーバをサーバ 42 の代わりに用いてもよいし、またはテレビ配信設備 38 に配置されるサーバ 42 と共に用いてもよい。

30

【0037】

メッセージについてのグラフィックス情報、広告等は、図 1 のセットトップボックス 48 に定期的に（例えば 1 日 1 回）ダウンロードされ得、ローカルに格納され得る。グラフィックス情報はまた、セットトップボックス 48 上で実現される番組ガイドが必要とする場合に、ローカルにアクセスされ得る。グラフィックス情報はまた、パス 46 上の 1 つ以上のデジタルチャンネルに連続繰返し構成（*continuous looped arrangement*）として設けられてもよい。このような連続繰返し構成を用いて、最新のグラフィックス情報の位置を示すマップが、セットトップボックス 48 に定期的に（例えば 1 日 1 回）または連続的にダウンロードされ得る。これにより、デジタルチャンネル上の内容は、アップデートされ得る。セットトップボックス 48 上の番組ガイドは、デジタルチャンネル上に所望のグラフィックス情報を配置するためにマップを使用し得る。他のアプローチとしては、サーバ 42 またはサーバ 56（図 7 b）のようなサーバを用いるものが挙げられ、セットトップボックス 48 およびそのサーバがダウンロード動作をセットアップするよう取り決めた後、グラフィックス情報を提供する。次いでビットマップまたは他の適切なグラフィックス情報のセットが、サーバからセットトップボックスにダウンロードされ得る。所望であれば、サーバは、所望のグラフィックス情報が特定のデジタルチャンネル上に配置され得る場合に、セットトップボックスに通知する命令をダウンロードしてもよい。グラフィックス情報の位置をセットトップボックスに通知するた

40

50

めに、命令をダウンロードするサーバが、定期的にアップロードされる場合、グラフィックス情報もまた、定期的にアップロードされ得る。

【 0 0 3 8 】

メッセージについてのテキスト情報、広告等は、番組ガイドデータを配信するために使用されるパスと同じパスを用いてセットトップボックス 4 8 に提供され得る。例えば、図 1 のデータベース 3 6 から広告データが、リンク 4 0、テレビ配信設備 3 8、およびパス 4 6 を用いてセットトップボックス 4 8 に提供され得る。テキスト情報は、セットトップボックス 4 8 にローカルに格納され得、定期的に（例えば 1 日 1 回）アップデートされ得る。

【 0 0 3 9 】

メッセージについてのテキスト情報、グラフィックス情報、および映像、ならびに広告等はまた、これらの技術または任意の他の適切な技術の組合せを用いて配信され得る。

【 0 0 4 0 】

図 7 c に示すように、世帯が 1 より多いの家を有している場合、各家のユーザテレビ機器は、家と家との間でデータを転送するためにモデムリンクまたは他の適切なリンクによって接続され得る。例えば、ユーザテレビ機器 4 0 3 は、リンク 4 0 5 を介してユーザテレビ機器 4 0 4 に接続され得る。リンク 4 0 5 は、内部モデムまたは外部モデム、ケーブルモデムまたは音声、映像、およびテキストデータを送信するための適した他の通信デバイスであり得る。この状態で、家 4 0 1 および家 4 0 2 は、番組ガイド設定項目を共有し得る。

【 0 0 4 1 】

図 7 d に示すように、世帯が 1 より多いの家を有している場合、各家のユーザテレビ機器は、屋外サーバを介して接続され得る。例えば、ユーザテレビ機器 4 1 3 は、サーバ 4 1 0 を介してユーザテレビ機器 4 1 4 に接続され得る。通信パス 4 1 5 は、内部モデムまたは外部モデム、ケーブルモデムまたは音声、映像、およびテキストデータを送信するための適した他の通信デバイスであり得る。この状態で、家 4 1 1 および家 4 1 2 は、番組ガイド設定項目を共有し得る。

【 0 0 4 2 】

図 8 は、インターネットを介してサーバが家に接続される例示的な構成を示す。セットトップボックス 1 2 2 は、リアルタイム通信デバイス 1 2 1 を用いてリアルタイムでインターネット 1 1 0 または他の適切なデータネットワークに接続される。ビデオカセットレコーダ 1 2 3 は、セットトップボックス 1 2 2 とテレビ 1 2 4 との間で接続され得る。リアルタイム通信デバイス 1 2 1 は、内部モデムまたは外部モデム、ケーブルモデム等のネットワーク 1 1 0 を用いて常時接続 (constant open connection) を維持するために適切な任意のデバイスであり得る。家をテレビ配信設備 3 8 に接続するための使用されるネットワークは、インターネットのような映像および音声データを配信するために適切な任意のネットワークであり得る。ネットワーク 1 1 0 は、通信リンク 1 1 5 によってテレビ配信設備 3 8 に接続され、通信リンク 1 2 0 によってリアルタイム通信デバイス 1 2 1 に接続される。

【 0 0 4 3 】

図 9 は、特別リターンパスを介してユーザテレビ機器を家の外にあるサーバにリンクする例示的な構成を示す。セットトップボックス 1 3 2 は、特別リターンパス通信デバイス 1 3 0 およびビデオカセットレコーダ 1 3 4 に接続される。ビデオカセットレコーダ 1 3 4 は、テレビ 1 3 6 に接続され得る。映像および音声データの転送のために、特別リターンパス通信デバイス 1 3 0 は、セットトップボックス 1 3 2 をサーバに接続するための内部モデムまたは外部モデム、ケーブルモデム等の適切な任意のデバイスであり得る。特別リターンパス通信デバイス 1 3 0 およびサーバ 4 2 は、通信パス 1 3 1 を用いてテレビ配信設備 3 8 に接続されてもよいし、されなくてもよい。例えば、通信パス 1 3 1 は、電話リンクまたはサーバ 4 2 から家 6 5 に特別リターンパスを提供するために適した他の非専用通信パスであり得る。

10

20

30

40

50

【 0 0 4 4 】

図 1 0 は、ユーザテレビ機器 4 4 (図 1) についての例示的な構成要素を示す。図 1 0 の構成において、セットトップボックス 4 8 はデータ入力装置 1 4 0 に接続される。データ入力装置 1 4 0 は、キーボード、キーパッド、またはテキスト (有線または無線) 、音声または映像を入力するための適切な任意のデバイスであり得る。ビデオカセットレコーダ 5 0 は、セットトップボックス 4 8 およびテレビ 5 2 に接続される。リモコン 5 4 は、セットトップボックス 4 8 、ビデオカセットレコーダ 5 0 、およびテレビ 5 2 の動作を制御するために使用される。

【 0 0 4 5 】

本発明のさらなる局面は、以下に詳細に記す。明確にするために、以下に記す本発明の原理は、特に明記しない限り、図 3 に示すデバイス構成および図 2 に例示される工程のコンテキスト内で記される。しかし、本発明の原理はまた、図 4 ~ 9 に示すような構成に適用される。また、上述の説明は、本発明の原理の単なる例示であって、種々の改変が本発明の範囲および意図を逸脱することなく当業者によってなされ得る。

【 0 0 4 6 】

上述の構成のいずれにおいても、各ユーザテレビ機器デバイス上の双方向テレビ番組ガイドが、ユーザのためのテレビ番組リスト項目情報を表示し、親制御、お気に入り、ペーパービュー購入等の種々の番組ガイド機能を提供する種々の機能を提供し得る。例えば、ユーザがリモコン 5 4 上の適切なボタンを押すと、ユーザにテレビ番組リスト項目の時間順またはチャンネル順のグリッドまたはテーブル、あるいは他のこのような番組項目情報が提供され得る。

【 0 0 4 7 】

1 つの適切なアプローチを用いて、ユーザは、マスタまたは一次デバイスであるユーザテレビ機器デバイスのうち 1 つを選択し得る。マスタデバイスの番組ガイド設定項目を調整することにより、世帯における他の全てのデバイスについてこれらの設定項目を制御する。例えば、図 3 の構成の場合、ユーザは一次ユーザテレビ機器 6 0 を設定して、マスタデバイスとしてもよい。一次ユーザテレビ機器 6 0 は、親の寝室に配置され得る。これにより、世帯主が、1 つの位置から世帯内の番組ガイドすべての番組ガイド設定項目を制御することが可能になる。

【 0 0 4 8 】

そのシステムは、ユーザにユーザテレビ機器 6 0 のようなマスタデバイスを割り当てる機会を提供し得る。マスタデバイスは、第 2 のユーザテレビ機器 6 1 、6 2 、および 6 3 のような他のデバイスを用いて番組ガイド設定項目を調整する。

【 0 0 4 9 】

そのシステムによりユーザが第 1 (マスタ) および第 2 としてデバイスを割り当てることを可能にする 1 つの適切な方法は、番組ガイドのうち少なくとも 1 つについて (例えば、セットトップボックス 6 0 上で実行している番組ガイド) 、図 1 1 の割り当て位置画面 1 6 0 のような割り当て位置画面を提供することである。画面 1 6 0 は、例えば、まず図 1 2 のメイン画面 1 7 0 にアクセスすることによってアクセスされ得る (例えはりモコン 5 4 上の適切なキーを押すことによって) 。画面 1 7 0 にアクセスした後、ユーザはりモコン 5 4 を用いて、強調表示領域 1 7 7 をセットアップオプション 1 7 9 に移動し、選択キー、入力キー、「OK」キーまたはリモコン 5 4 上の他のこのようなキー (本明細書中で単に入力キーを指す場合もある) を押すことによってセットアップオプション 1 7 9 を選択し得る。

【 0 0 5 0 】

セットアップオプション 1 7 9 を選択することにより、番組ガイドに図 3 1 のセットアップ画面 3 1 0 のようなセットアップ画面を表示するように指示する。ユーザは、強調表示領域 3 1 2 を移動し、入力キーを押すことによってセットアップ画面 3 1 0 で割り当て位置オプション 3 1 6 を選択し得る。割り当て位置オプション 3 1 6 を選択することによって、番組ガイドに図 1 1 の割り当て位置画面 1 6 0 を表示するように指示する。次いで

10

20

30

40

50

ユーザは、強調表示領域 1 6 2 を設定 B オプション 1 6 5 に移動し得る。オプション 1 6 5 を選択することによって、番組ガイドに設定 B に割り当てる名前を入力する機会をユーザに提供するように指示する。例えば、ユーザは、データ入力装置 1 4 0 またはリモコン 5 4 を用いて、選択された名前に関連付けられた文字を入力し得る。デバイス間の関係がセットアップされると、番組ガイドは、このようなユーザ定義のデバイス名を使用し得る。例えば、ユーザは、マスタ位置として「親の部屋」位置を割り当て得、スレーブ位置として「子供の部屋」位置を割り当て得る。位置の名前は、サービスプロバイダによって予め設定されていてもよいし、単にユーザによって割り当てられてもよい。あるいは、ユーザ（またはインストール技術者）は、家から位置を割り当てる能力を有し得る。位置名は、上記のリストから選択されてもよいし、またはユーザ（またはインストール技術者）がタイプしてもよい。

10

【 0 0 5 1 】

図 4 に示す別の構成において、ユーザテレビ機器 6 6、6 7、6 8 および 6 9 の各々は、同等である。ユーザは、図 3 の構成の二次デバイスに名前を指定するのと全く同じ方法で、このような各ユーザテレビ機器デバイスに名前を指定し得る。

【 0 0 5 2 】

図 1 4 に示すように、工程 1 0 0 0 において、番組ガイドは、ユーザが設定項目を調整することを所望するデバイスまたは位置を選択する機会をユーザに提供し得る。工程 1 0 0 0 は、例えば、図 1 3 の選択位置画面 4 0 0 のような画面を提供することに関する。図 1 4 の工程 1 0 0 1 において、ユーザが強調表示領域 1 5 5（図 1 4）を所望のデバイス（例えば親の部屋オプション 1 5 4）に移動することによって選択し、入力キーを押した後、番組ガイドは選択された位置を設定する。ガイドはまた、変更される設定項目のタイプに基づく特定の位置にデフォルトされ得る（例えば、番組の録画に設定項目が変更されると、ガイドはビデオカセットレコーダに関する位置にデフォルトされ得る）。ガイドは、変更される設定項目のタイプに基づく位置の任意の組合せにデフォルトされ得る。設定項目がどの位置で効果的であるかを判定するためにガイドが使用し得る「他のファクタ」もまた存在する。これらには、ユーザが調節している現在の位置、調節されるべき位置が現在使用されているかどうか、他の設定項目状態などが挙げられる。

20

【 0 0 5 3 】

番組ガイドにより固有の番号をユーザに割り当てることを可能にし、これによりユーザが家の外の位置においてユーザの番組ガイド設定項目にアクセスすることを可能にする。例えば、近所の人市外にいる間、留守番をするために近所の家を訪ね得る場合である。ユーザは、近所の家において番組ガイドにログオンし、ユーザの個人番組ガイド設定項目にアクセスする能力を有する。

30

【 0 0 5 4 】

番組ガイドによりユーザは、子供が不適切な内容を視聴する可能性を防ぐために親制御をセットすることができる。図 1 7 の工程 1 0 1 0 において、例えば、番組ガイドは、ユーザに図 1 2 のメイン画面 1 7 0 にアクセスする機会を提供し得る。メイン画面 1 7 0 上で、ユーザは、リモコン 5 4 を用いて強調表示領域 1 7 7 を親制御オプション 1 7 6 に移動し、入力キーを押すことによってそのオプションを選択し得る。

40

【 0 0 5 5 】

図 1 7 の工程 1 0 1 1 において、ユーザが、図 1 5 の入力パスワード画面 2 1 0 上に予め選択したパスワード 2 1 1（図 1 5）を入力した後、番組ガイドはパスワードをチェックする。誤ったパスワードが提供されると、図 1 7 の工程 1 0 1 4 において、ユーザに図 1 5 の無効なパスワード画面 2 1 2 が示され、そして図 1 2 のメインメニュー画面 1 7 0 に戻り得る。ユーザが有効なパスワードを提供すると、番組ガイドは工程 1 0 1 5 において種々のオプションを提供する。工程 1 0 1 5 において、ユーザは、図 1 6 の親制御画面 1 9 0 にアクセスし得、リモコン 5 4 を使用してチャンネルオプションの設定 1 9 1、最大格付けオプションの設定 1 9 3、および視聴オプションのモニタ 1 9 5 等のオプション間でナビゲートし得る。ユーザは、図 1 7 の工程 1 0 1 6 においてチャンネルオプション

50

の設定 191 を選択し、強調表示領域 192 を移動し、選択を押すことによって図 18 a のチャンネル設定画面 200 でナビゲートし得る。

【0056】

ユーザが工程 1016 においてチャンネルオプションの設定 191 を選択する場合、工程 1020 において番組ガイドは、ユーザにどのチャンネルがブロックされるべきかを設定する機会を提供する。ユーザは、図 18 a のチャンネルオプション 201、202、203、および 204 をスクロールし、選択するためにリモコン 54 を用いて特定のチャンネルをブロックし得る。例えば、ユーザは、強調表示領域 207 をチャンネルオプション 201 (アダルトチャンネルであり得る) に移動し得る。次いでユーザはリモコン 54 上の入力キーを押すことによってチャンネルのブロックと非ブロックとの間をトグルし得る。

10

【0057】

図 18 a の画面 200 において、ブロックされたチャンネルは、X で表される。ユーザは、全てのオプションに適用 205 を選択することによって、図 18 a の画面 200 で選択された親制御をすべての位置に適用することを選択できる。現在の位置オプション 209 を選択することによって、現在の位置に適用するために選択できる。または図 17 の工程 1024 において、番組ガイドが提供するオプションから位置オプションの選択 206 を選択することによって特定の位置 (単数または複数) に親制御を適用することを選択できる。ガイドは、設定項目をデフォルト位置または上述の他のファクタによって決定される位置に適用してもよい。

20

【0058】

図 18 b は、単なる親制御されたチャンネルをブロックするよりも、視聴制御されたチャンネルを隠すことが望ましい場合に使用され得る例示的な親制御チャンネル画面設定 208 を示す。ユーザがチャンネルを隠すことを選択する場合、ブロックされたチャンネルは、番組ガイドが提供する番組リスト項目表示画面のいずれにおいても現れることはない。

【0059】

ユーザはまた、図 17 の工程 1017 において、図 16 の最大格付けオプションの設定 193 を選択し、強調表示領域を移動し、そして選択を押すことによって、最大格付け画面の設定にナビゲートし得る。次いでユーザは、チャンネルオプションの設定と同様の様式で視聴することを可能にする最大格付けを設定し得る。例えば、ユーザは、強調表示領域を (TV - MA であり得る) 最大格付けオプションに移動し得、次いでユーザがリモコン 54 を用いてユーザが選択した最大格付けを入力し得る。次に図 17 の工程 1024 において、ユーザは、すべてのオプションに適用を選択することによって、調整をすべての位置に適用することを選択し得、または番組ガイドが提供するオプションから位置オプションの選択を選択することによって特定の位置 (単数または複数) に調整を適用するように選択し得る。ガイドは、設定項目をデフォルト位置または上述の他のファクタによって決定される位置に適用し得る。

30

【0060】

ユーザは、図 16 の視聴オプションのモニタ 195 を選択し (図 17 の工程 1019)、強調表示領域 192 を視聴オプションのモニタ 195 に移動して、入力を押すことによって、図 19 の視聴画面のモニタ 230 にナビゲートし得る。

40

【0061】

次いで別の場合には、ユーザの位置での番組ガイドは、ユーザに視聴画面のモニタ 230 を提供する。視聴画面のモニタ 230 は、各位置が現在視聴しているチャンネル、または他の位置が視聴しているチャンネルを示すバナーまたは情報スモールボックスのようなオーバーレイを示すが、ユーザにユーザの位置で番組項目を見続けることを可能にする。ユーザの位置での番組ガイドは、世帯内の他の位置において番組ガイドをポーリングし、誰が現在テレビを視聴しているか、およびユーザがどのチャンネルに合わせているかを判定し得る。視聴画面のモニタはまた、映像、音声、さらには他の位置で視聴されているチ

50

チャンネルに関連付けられたイメージの視聴を可能にする。例えば、現在のチャンネルの映像を背景にして、遠隔位置の映像を画面上のスモールボックス内に示し得る。

【0062】

ガイドによりユーザは、遠隔位置のチャンネルの変更を可能にし得る。例えば、親の部屋にいるユーザが子供の部屋のテレビが子供が見るべきでない番組に合わせられているということを知り得る。ユーザは、物理的に子供の部屋に行くことなくチャンネルを変更し得る。

【0063】

ガイドはまた、位置がモニタされ得ないようにプライバシーのレベルを位置について設定し得る。例えば、客が世帯を訪問している場合、モニタ機能は親の部屋で使用できないようにされ得る。

10

【0064】

世帯内の遠隔位置に配信され得る他の親制御機能には、以下が挙げられる：タイトル別チャンネルブロック、時間別チャンネルブロック、内容（言葉、ヌード等）別チャンネルブロック、機能を使用する能力のブロック（例えばリマインダ）、暗証番号を設定およびクリアにする能力のブロック、親制御を一時的に使用禁止にする能力のブロック（例えば子供が学校にいる間親制御を使用禁止にする）、および個人の位置または世帯全体についての暗証番号を設定する能力のブロック。さらに、ガイドは親制御設定のプロフィールの複数のセットを使用する能力を有し得る。例えば、ユーザは親制御の深夜のプロフィール、親制御の昼間のプロフィールを生成し得る。次いでガイドによりユーザは、どの親制御プロフィールを使用し、そしていつそれを使用するかを指定し得る。

20

【0065】

番組ガイドが提供し得る他の機能は、リマインダ機能である。リマインダ機能によりユーザは、ユーザが後で見たいテレビ番組についてリマインダを設定し得る。リマインダが設定されたテレビ番組が放送される直前に、リマインダメッセージがユーザのテレビ画面上に表示される。番組ガイドがリマインダに指定された番組にユーザのセットトップボックスを自動的に合わせるように指示するリマインダもまた提供され得る。選択された番組が開始する場合に、リマインダはまた、ユーザにオンスクリーンリマインダを提供し得、ユーザが手動で選択されたチャンネルに合わせることを可能にし得る。

【0066】

上述のリマインダ機能と同様に動作する家族用リマインダオプションが提供され得、これによりリマインダが家族用に設定され得る。例えば、図7aにおいて中央設備100のサーバ105は、各家の多くの家族用リマインダ設定項目（または他の設定項目）を格納し得る。特定の家または世帯において番組ガイドはまた、お気に入り設定項目、親制御設定項目、リマインダ設定項目等を調節する能力を提供し得る。これらの設定項目は、名前が付けられ、視聴位置、家全体、または家の群に関連付けられる。

30

【0067】

ユーザが連続番組についてリマインダを設定することを可能にする連続リマインダオプションが提供され得る。連続リマインダは、1999年6月11日に出願されたKnudsonらの米国特許出願第09/330、792号（代理人事件番号第UV-56号）に記載されており、この出願全体を本明細書において参考として援用する。

40

【0068】

以下にリマインダ機能の使用を例示する。ユーザが、一世帯内の番組ガイドがある位置のうちの1カ所で、図20に示す「Holiday Entertaining」についての番組リスト項目へとナビゲートするブラウズ機能（すなわち、ポップアップ番組リスト項目表示）を用いた後に、適切なボタン（例えば、入力ボタン）を押した場合には、その位置の番組ガイドは、図21のリマインダ画面設定350をユーザに示し得る。リマインダ画面設定350は、図23のステップ1030に示すように、強調領域356で「はい」オプション354を選択することにより、ユーザが、選択した番組352（Holiday Entertaining）についてのリマインダの設定を選択することを可能

50

にする。ユーザが「いいえ」オプション358を選択した場合には、リマインダ画面設定350はキャンセルされる。リマインダ画面設定350がキャンセルされない場合には、「全てに適用」オプション205、「現在の位置」オプション209、または「選択位置」オプション206を選択すること(図23、ステップ1031)、および選択可能な位置を各種のサブメニューリスト項目と相互作用して、そのいずれかから選択することにより調節が適用される、番組ガイドの位置(すなわち、一世帯内の各種のユーザテレビ機器デバイスの位置)をユーザが選択する。リマインダ画面設定350、および番組ガイド内の他のそのような画面は、全画面または一部画面表示形式のいずれかを用い得る。リマインダが適用されるべき番組ガイドの位置をユーザが選択した後に、ユーザがいる位置の番組ガイドが、ユーザが選択した位置の番組ガイドと通信を行う。この通信プロセスの間、ユーザがいる位置の番組ガイドは、番組の予定された放送時間の直前に、その他の番組ガイドに、それぞれの位置での表示のためのリマインダのセットを指示する。所望であれば、ユーザがいる位置の番組ガイドは、他の適切な技術を用いて、選択した位置の番組ガイドと通信を行い得る。例えば、ユーザがいる位置の番組ガイドは、リマインダがセットされた番組の予定された放送時間の直前に、選択した位置の番組ガイドに命令を出し、それらの番組ガイドがリマインダメッセージをその時に表示させ得る。これらのアプローチは単なる例示である。ユーザがいる位置の番組ガイドから他の番組ガイドへと、リマインダ設定または任意の他の番組ガイド設定を伝達するため任意の他の適切なアプローチが、所望であれば、用いられ得る。

10

20

【0069】

リマインダがセットされた番組の予定された放送時間の少し前に、図22に示すように、選択されたそれぞれの位置の番組ガイドが、その位置のテレビ画面360にリマインダ表示領域361を表示し得る(図23、ステップ1032)。リマインダ表示領域361は、現在表示されているテレビチャンネル(例えば、9チャンネル)上に一部画面オーバーレイとして表示され得る。図22の例では、午前10時の時間枠に対して、2つのリマインダがセットされている。結果として、リマインダ表示領域361は、選択した番組の両方に対する番組リスト項目を備える。リマインダが表示される番組ガイドの位置のうちいずれの位置のユーザも、「リマインダを隠す」オプション363から番組リスト項目364または番組リスト項目365へと、強調領域362を移動することにより、選択した番組のうち1つに自動的に同調し得る。そのような位置のユーザが選択ボタンを押すと、その位置のセットトップボックス48が、選択した番組のチャンネルに同調する(図23、ステップ1033)。ユーザが「リマインダを隠す」オプション363を選択した場合には、リマインダ表示領域361が、視界から隠される。また、リマインダは、リマインダ表示領域にアクセスすることなく、特定のチャンネルに自動的に同調するようにセットされ得る。例えば、その番組についてのリマインダを設定することにより、親は子供のテレビが自動的に教育番組に同調することを確実にする能力を有する。

30

40

【0070】

リマインダを設定する機会に加えて、ユーザは、視聴経験をカスタム化するように、プロフィールを作成する機会を提供され得る。例えば、所望される場合、番組ガイドは、各ユーザが設定のプロフィール、ならびにE111sらの米国特許出願第09/034、934号に記載されたような他の基準を確立することを可能にする。この出願は、本願と同一譲受人に譲渡され、1998年3月4日に出願され、その全文を通じて本明細書中で参考として援用される。このようなアプローチで、ユーザは、お気に入りのチャンネル、好みの番組ジャンル(スポーツ、コメディ等)、お気に入りの俳優、所望のまたは必要な格付け等の選好のプロフィールを確立し得る。本発明によると、番組ガイドのうち1つは、このプロフィールを全ての位置に適用するか、またはこのような設定を1つまたは複数の特定の番組ガイド位置に適用する機会をユーザに提供し得る。ガイドは、プロフィールを、デフォルトの位置、または上記の他の要因によって決定された位置に適用し得る。

【0071】

ユーザは、また、お気に入りのチャンネルを設定する機会を提供され得る。ユーザの位

50

置での番組ガイドは、図 1 2 のメイン画面 1 7 0 のメニューのようなメニューを表示し得る。その後、ユーザは、リモコン 5 4 を用いて、入力ボタンを押すことによって、お気に入りのオプション 1 7 5 へとナビゲートするようにリモコン 5 4 を使用し得る。

【 0 0 7 2 】

ユーザがお気に入りのオプション 1 7 5 を選択した後、ユーザの位置での番組ガイドは、図 2 4 のお気に入りのチャンネル画面 2 5 0 のような、お気に入りのチャンネル画面をユーザに提示し得る。ユーザは、強調表示領域 2 0 7 を、画面 2 5 0 のチャンネルオプション 2 5 1 (例えば、ローカルニュースチャンネル)のようなチャンネルに移動し得、その後、リモコン 5 4 のエンターキーを押すことによって、そのチャンネルを選択することと選択しないこととの間でトグルし得る。図 2 4 の例において、お気に入りのチャンネルは、X によって表されている。次に、ユーザは、全てに適用オプション 2 0 5、選択した位置に適用オプション 2 0 6、または現在の位置に適用オプション 2 0 9 を選択することによって、選択したお気に入りの設定を、様々な他の番組ガイド位置に適用することを選択し得る。ユーザが、位置に選択位置オプション 2 0 6 を適用することを選択する場合、ユーザの位置での番組ガイドは、お気に入りの設定を適用する所望の位置を選択するメニュー画面を、ユーザに提供する。所望の位置は、デフォルト、または上記の他の要因によって、設定され得る。親が、子供が好ましくない番組のタイトルを見ることさえも望まないことがあり得る。

10

【 0 0 7 3 】

ユーザは、後で録画する番組を選択する機会を提供され得る。例えば、ユーザが、図 2 0 に示すように、ブラウザ機能を用いて、「Holiday Entertaining」の番組リストへとナビゲートした後、適切なボタン(例えば、「録画」ボタン)を押す場合、ユーザの位置での番組ガイドは、図 2 5 の録画設定画面 2 7 0 のような録画設定画面を、ユーザに提示し得る。録画設定画面 2 7 0 は、ユーザが、強調表示領域 2 7 1 で「はい」オプション 2 7 1 を選択することによって、選択した番組 2 7 4 (Holiday Entertaining)を番組ガイドによって録画するように設定することを可能にする。ユーザが、「いいえ」オプション 2 7 3 を選択する場合、録画設定画面 2 7 0 は、キャンセルされる。

20

【 0 0 7 4 】

世帯にビデオカセットレコーダ 5 0 が 1 つしかない場合、全ての録画は、録画がどの位置から設定されたかに関わらず、1 つの位置のみで行われる。複数のビデオカセットレコーダがある場合、ユーザは、「はい」オプション 2 7 2 を選択した後、録画を行う位置を選択する機会をユーザに提供する、図 1 3 の位置選択画面 4 0 0 を提示され得る。複数の所望の位置が選択される場合、ガイドは、どの V C R が使用中であるかに基づいて、または他の要因に基づいて、どの V C R が用いられるかを選択し得る。

30

【 0 0 7 5 】

録画予定番組の予定放送時刻になると、各選択位置にある番組ガイドは、ビデオカセットレコーダ 5 0 に録画を開始させる。その録画番組の放送時間の予定終了時刻に、各番組ガイドは、ビデオカセットレコーダ 5 0 に録画を中止させる。番組ガイドは、I R 信号をビデオカセットレコーダの I R 入力部に送信するか、またはビデオカセットレコーダへの他のあらゆる適切な信号送信方法を行うことにより、ビデオカセットレコーダ 5 0 に録画中止および録画開始を行わせ得る。

40

【 0 0 7 6 】

ユーザが連続番組を録画することを可能にする連続番組録画オプションも提供される。連続番組録画については、前述した 1 9 9 9 年 6 月 1 1 日に出願された Knudson による米国特許出願第 0 9 / 3 3 0、7 9 2 号(代理人事件番号第 UV - 5 6 号)に記載がある。

【 0 0 7 7 】

家庭内にある複数の番組ガイドデバイス間を調整することから有用性を得る番組ガイド機能の別の例として、ペーパービュー番組の注文がある。

50

【 0 0 7 8 】

ユーザは、図 1 2 のメイン画面 1 7 C のような番組ガイド表示画面を用いてペーパービュー番組を注文する機会を与えられ得る。ユーザは、リモコン 5 4 を用いて時間別オプション 1 8 1 のペーパービューを選択し得る。

【 0 0 7 9 】

ユーザは、リモコン 5 4 を用いて番組オプションをナビゲートすることにより、図 2 6 のペーパービュー画面 2 9 0 のような画面から注文する番組を選択し得る。例えば、ユーザは、強調表示領域 2 9 1 を番組リスト項目 2 9 2 (この場合、10:00 PM に放送される予定の映画「Volcano」の番組リスト項目)に移動させ得る。次いで、ユーザは、リモコン 5 4 上の入力ボタンを押すことにより番組を選択し得る。図 2 7 のペーパービュー注文画面 3 7 0 のようなペーパービュー注文画面は、ユーザが、放送予定番組のチャンネル 3 7 1、格付け 3 7 7、価格 3 7 8 (家庭内の別の位置での視聴に対する追加料金と共に例示的に示されている)、ならびに様々な視聴可能な放送時間 3 7 3、3 7 4、および 3 7 6 についての情報を見ることを可能にするために用いられ得る。キャンセルオプション 3 7 2 は、ユーザがペーパービュー注文をキャンセルすることを可能にする。ユーザは、強調表示領域 3 7 5 を所望のオプションの最上部に配置して入力を押すことにより、キャンセルオプション 3 7 2 または所与の放送時間 3 7 3、3 7 4 もしくは 3 7 6 を選択し得る。ユーザは、位置選択オプション 2 0 6 を選択することにより、選択した番組を世帯内の様々な位置で視聴可能とするように選択し得る。あるいは、番組ガイドは、番組を、デフォルト位置または上述したような他の要素により決定された位置でも視聴可能とし得る。

【 0 0 8 0 】

番組ガイドシステムは、メッセージオプションをサポートし得る。メッセージは、テレビ配信設備 3 9 (図 1)にあるサービスプロバイダから送信され得、例えば、課金情報、一般的事項、サービス提供などに関連付けられ得る。メッセージは、インターネットもしくは電子メッセージまたは他の適切な手段により、メイン設備または他の位置に送信され得る。メッセージは、受信されると、テレビ 5 2 のテレビ画面上に表示され得る。メッセージの表示は、例えば、画面下部のテキストボックスに表示され得る。ユーザは、閲覧可能なメッセージのリストを提供し、閲覧するメッセージを選択し得る。未読メッセージがあることを示すインジケータも表示され得る。図 2 8 のメッセージ受信画面 3 0 0 のようなメッセージ受信画面が提供され、ユーザが様々な種類のメッセージングを用いて様々な位置に関連付ける表にナビゲートすることを可能にし得る。例えば、ユーザは、強調表示領域 3 0 1 を、子供の部屋の位置に関する課金種類についてのメッセージオプションに移動させ得る。入力キーをヒットすることにより、ユーザはメッセージのオン/オフを切り替え得る。この実施例において、メッセージがオンに切り替えられると、子供の部屋が課金メッセージを受信することとなる。メッセージがオフに切り替えられると、子供の部屋は課金メッセージを受信しないこととなる。

【 0 0 8 1 】

ユーザは、テキストメッセージ、音声メッセージ、グラフィックメッセージ、または映像メッセージを位置間で送信する能力を有し得る。図 2 9 のメッセージ送信画面 3 4 0 上で、ユーザは、データ入力デバイス 1 4 0 (図 1 0)を用いて、テキストメッセージをメッセージ入力セクション 3 4 3 内にタイプする。あるいは、ユーザは、例えばマイクロホン データ入力デバイスとして用いて音声メッセージを入力するか、またはカメラデバイスを用いて映像を入力し得る。ユーザは、強調表示領域 3 4 1 を位置オプション 3 4 2 (この場合、子供の部屋)に移動させることにより、メッセージの送信先位置を選択し得る。例えば、階下のマスターベッドルームにいる親は、階上のベッドルームにいる子供に夕食に下りてくるかまたは宿題をするよう伝えるメッセージを送信し得る。所望ならば、図 2 9 のメッセージ送信画面 3 4 0 は、先在するテキストメッセージを選択する機会をユーザに与え得る。これらの先在テキストメッセージは、ユーザにより事前に格納されるか、または製造業者により事前設定され得る。メッセージは、任意の適切な通信技術(例えば

、Eメールプロトコルまたは上記の議論にて様々なトポロジーと関連付けて説明したあらゆる方法)を用いて、家庭内の異なる位置にある番組ガイド間で送信され得る。

【0082】

番組ガイドシステムは、デバイス制御オプションを設定する機会もユーザに与え得る。例えば、ユーザは、図12のメイン画面170にアクセスして、リモコン54を用いて設定オプション179までスクロールして入力ボタンを押すことにより、設定オプション179を選択し得る。次いで、ユーザは、強調表示領域313を移動させて入力ボタンを押すことにより、図31の設定画面310上の音声オプション312を選択し得る。次いで、図33の音声設定画面330上において、ユーザは、強調表示領域332を移動させて音量オプション332を設定し得る。ユーザは、リモコン54を用いて、音量を上方または下方に調整し得る。例えば、親は、子供の部屋のテレビの音量を下げたいと考え得る。ユーザは、全てに適用オプション205を選択することにより、画面330上で行われる調整を全ての位置に適用するか、現在位置適用オプション209を選択することにより現在の位置に適用するか、または、位置選択オプション206を選択することにより特定の位置(単数または複数)に調整を適用し得る。あるいは、番組ガイドは、この設定をデフォルト位置または前述したような他の要素により決定された位置にも適用することを選択し得る。

10

【0083】

家庭内で調整され得る別の番組ガイドオプションとして、言語選択オプションがある。図31の設定画面310から、ユーザは、強調表示領域313を移動させて入力ボタンを押すことにより、言語オプション311も選択し得る。図32の言語設定画面320上または他のこのような画面上で、ユーザは、強調表示領域321を移動させて言語オプション322(この場合ドイツ語)を設定し得る。ユーザは、リモコン54を用いて選択言語を選択し得る。ユーザは、全てに適用オプション205を選択することによりこの調整を全位置に適用するよう選択するか、位置選択オプション206を選択することにより調整を特定の位置(単数または複数)に適用するか、または、現在位置オプション209を選択することにより現在の位置への適用を選択し得る。あるいは、番組ガイドは、この設定をデフォルト位置または前述したような他の要素により決定された位置にも適用し得る。選択された言語は、同時出願されたE111sらによる米国特許出願第__号(代理人事件番号第UV-115号)に記載のように、テキストまたは音声を含む番組ガイド画面を表示する際に番組ガイドにより用いられ得る。本明細書中、同出願を参考のため援用する。

20

30

【0084】

プログラムガイド設定を送信するためにデータファイルを用い得る。特定のプログラムガイドがユーザ用のプログラムガイド設定調整を検索するとき、このデータは、双方向ケーブルリンクのうちの戻りパスを介してか、モデムリンクを介してか、または任意の他の適切な通信パスを介して、中央設備または別のプログラムガイドに送信され得る。設定はサーバまたは、世帯内のプログラムガイドのうち任意の1つ上で格納され得る。例えば、図3の構成においては、2次的ユーザテレビ機器61において集められたプログラムガイド設定調整は、1次的ユーザテレビ機器60において格納され得る。同様に、図6のセットトップボックス90が、テレビ92、94、96および98のためのプログラムガイド設定事項を格納し得る。図4a、4bおよび4cの構成において、ユーザテレビ機器66で集められたプログラムガイド設定調整は、ユーザテレビ機器装置66、67、68および69のうち任意の1つに格納され得る。図7aおよび7bの構成において、家族のリマインダなどの共有されるプログラムガイド設定は、サーバ56、サーバ105またはサーバ42のうち任意の1つ上に格納され得る。プログラムガイド設定は定期的に送信されるか、あるいは特定の1つのユーザテレビ設備または中央設備によってデータ転送が要求されたときに送信され得る。ユーザテレビ設備装置の特定のトポロジーに対しては、特定の通信プロトコルが特に適切であり得る。例えば、ユーザテレビ設備装置がリングトポロジー状に構成されている場合、ユーザテレビ設備装置の特定のトポロジーについて、トーク

40

50

ンリング通信プロトコルが特に適切であり得る。例えば、ユーザテレビ設備装置がリングトポロジータン構成されている場合、プログラムガイドを相互接続するために、トークンリング通信プロトコルを用い得る。バストポロジータンについてはバスプロトコルを用い得る、といった具合である。家庭ネットワークを用いることの1つの利点は、家庭内の装置間においてデータを共有することである。例えば、1つの装置上だけにリストを格納しておき、他の設定は他の装置上に格納するためのスペースを空けておくことができる。

【0085】

メッセージ情報は、双方向ケーブルリンクのうちの戻りパスを介してか、モデムリンクを介してか、または任意の他の適切な通信パスを介して、中央設備へあるいは中央設備から送信され得る。メッセージのタイプが、メッセージがどこに格納されるかを決定し得る。中央設備によって生成されるメッセージは一般に、中央設備に格納され得る。ユーザによって生成されたメッセージは、ユーザの他のプログラムガイド設定を格納しているユーザテレビ機器において、格納され得る。

10

【0086】

前記説明は、インタラクティブテレビプログラムガイドにおける本発明の実施を中心としてきた。本発明は、プログラムガイド以外のアプリケーションにも適用し得る。そのようなプログラムガイド以外のアプリケーションは、セットトップボックスなどのユーザテレビ機器上で稼働する。例えば、インターネットブラウザは、テレビに接続されたセットトップボックス上で稼働し得る。プログラムガイド設定が家庭内のプログラムガイド間で調整されるのと同じように、インターネットアプリケーション設定は、世帯内のテレビ間および/またはセットトップボックス間で調整されることができる。

20

【0087】

本発明に従って実施され得る他のプログラムガイド以外のアプリケーションは、インターネットブラウザである。インターネットブラウザは、ブックマーク、親制御設定、および一般的選好などの、ブラウザがどのように機能するかを制御する設定を有し得る。図34に示すように、ブラウザアプリケーションの画面700は、ブックマークオプション705を有し得る。ブックマークを追加した後、システムは、世帯内の他の位置においてもブックマークおよびその他の設定を有効にする。例えば、ユーザはブックマークオプション705を選択し、ブックマーク(すなわちサイトにアクセスするために用いられ得る、現在のウェブサイトのアドレスの記録)を追加し得る。ネットワークを介し、本発明に従ってアプリケーションは、ブックマークを世帯内の他の位置においても有効にし得る。従ってユーザは、プログラムガイドにより提供されたオプションから、全適用オプションを選択することにより設定調整を全ての位置に適用することを選択ことができ、あるいは、位置選択オプションを選択することにより調整を特定の単数または複数の位置に適用することを選択し得る。ガイドは、設定をデフォルトの位置に適用してもよく、あるいは前述したその他のファクタによって決定される位置に適用してもよい。

30

【0088】

本発明によって実現され得る別のアプリケーションは、ショッピングアプリケーションである。ショッピングアプリケーションは、デフォルトの送付アドレスおよびクレジットカード番号などの設定を有し得る。図35に示すように、ショッピングアプリケーションスクリーン730は、送付アドレス720およびクレジットカード番号725などの設定を有する。システムは、送付およびクレジットカード情報が追加された後、送付アドレス、クレジットカード番号、および他の設定が、世帯内の他の位置で有効となることを可能にする。例えば、ユーザは、送付アドレスを追加し得る。本発明によると、アプリケーションは、ネットワークを介して、送付アドレスを世帯内の他の位置で有効にし得る。従って、ユーザは、すべてのオプションに対して「適用」を選択することにより、設定調整をすべての位置に適用することを選択し得るし、あるいは、プログラムガイドによって提供されるオプションから「位置オプションを選択」を選択することにより、調整を特定の位置に提供することを選択し得る。ガイドは、設定を、デフォルトの位置、または上述したように他の要因によって決定される位置に適用し得る。

40

50

【 0 0 8 9 】

ユーザのテレビ装置上で実現され得、かつ、本発明による他のこのようなアプリケーションと調整され得る、別の非プログラムガイドアプリケーションは、株式チックーである。株式チックーは、ユーザが興味を示すトップ10株を示す設定などの設定を有し得る。図36に示すように、株式チックー設定スクリーン710は、チックーシンボル712と、トップ10株オプション715とを有する。例えば、ユーザはトップ株を追加し得る。本発明によると、アプリケーションはその後ネットワークを介して、トップ10株設定を、世帯内の他の位置で有効にし得る。従って、ユーザは、すべてのオプションに対して「適用」を選択することにより、調整をすべての位置に適用することを選択し得るし、あるいは、プログラムガイドによって提供されたオプションから「位置オプションを選択」を選択することにより、調整を特定の位置に適用することを選択し得る。ガイドは、設定を、デフォルトの位置、または上述したように他の要因によって決定される位置に適用し得る。

10

【 0 0 9 0 】

セットトップボックスなどのユーザテレビ装置上で、チャットアプリケーションが実現され得る。チャットアプリケーションは、ユーザが他のユーザとリアルタイムでチャットメッセージを交換することを可能にするサービスである。チャットアプリケーションは、スタンドアロン型チャットアプリケーションとして、またはプログラムガイドアプリケーションなどの別のアプリケーションの一部として実現され得る。ユーザは、チャットウィンドウのサイズ、または相手を攻撃する可能性のあるメッセージにフィルタをかけるべきか否かなどの、チャットアプリケーションに関連する設定を調整し得る。ユーザテレビ装置上で実現され得るチャットアプリケーションは、本出願と同時に出願された、McKissickらの米国特許出願第__号、代理人事件番号第UV-101)に記載されており、上記出願全体をここに参考のため援用する。ユーザがチャット設定を調整した後、ユーザは、すべてのオプションに「適用」を選択することにより、すべての位置にチャット設定調整を適用することを選択し得るし、あるいは、「位置オプション選択」を選択することにより、特定の位置に調整を適用することを選択し得る。設定は、チャットアプリケーションによって提供されるオプションを用いて、チャットアプリケーション間で調整され得る。チャットアプリケーションは、設定を、デフォルト位置、または上述したように他の要因によって決定される位置に適用し得る。

20

30

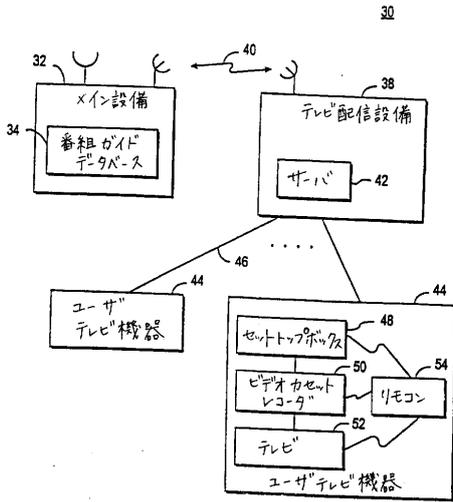
【 0 0 9 1 】

所望であれば、上記設定、または、世帯内の異なるユーザテレビ装置デバイス上で実行されている電子メールアプリケーションが調整され得る。ユーザが、1つのユーザテレビ装置デバイスに関連する電子メール設定を調整すると、システムは、調整された電子メール設定が他の電子メールアプリケーションによって用いられ得るように、他の電子メールアプリケーションの動作を調整する。

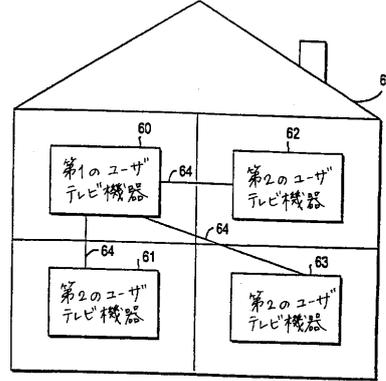
【 0 0 9 2 】

上記は、本発明の原理を例示したにすぎず、当業者によって、本発明の範囲および精神から逸脱することなく、様々な改変がなされ得る。

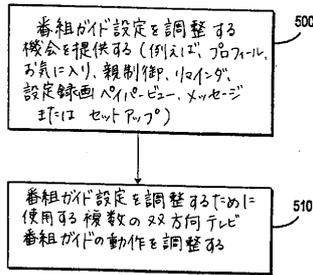
【図1】



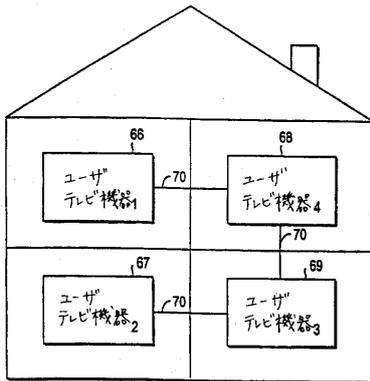
【図3】



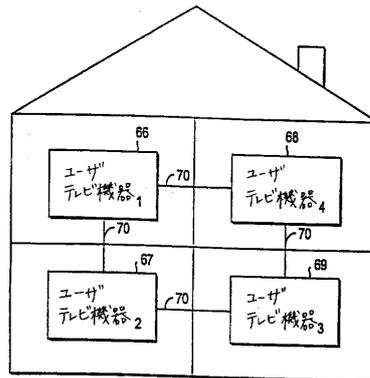
【図2】



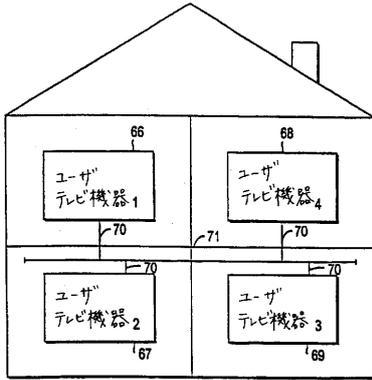
【図4 a】



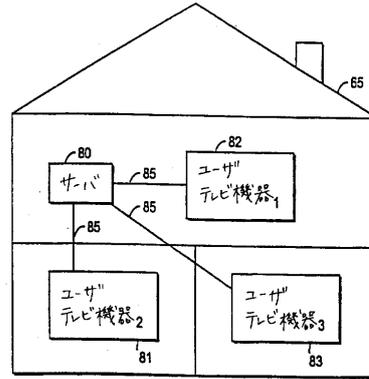
【図4 b】



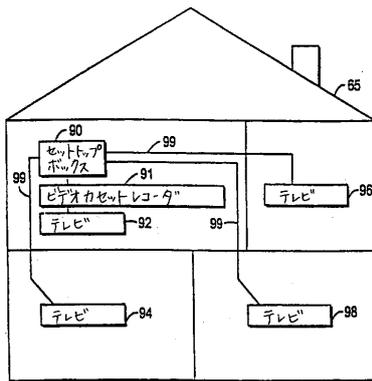
【図4c】



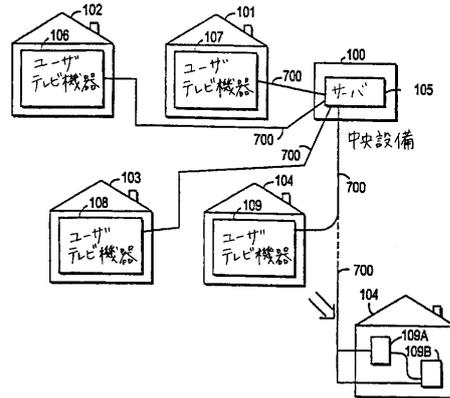
【図5】



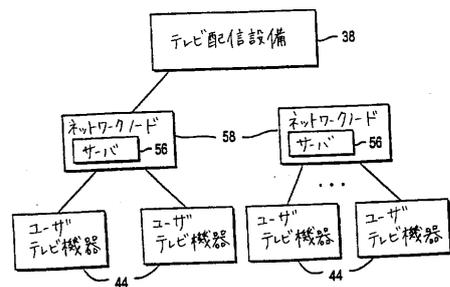
【図6】



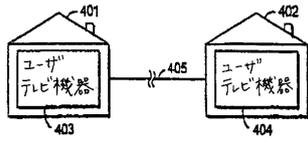
【図7a】



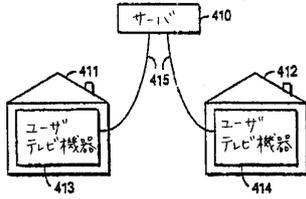
【図7b】



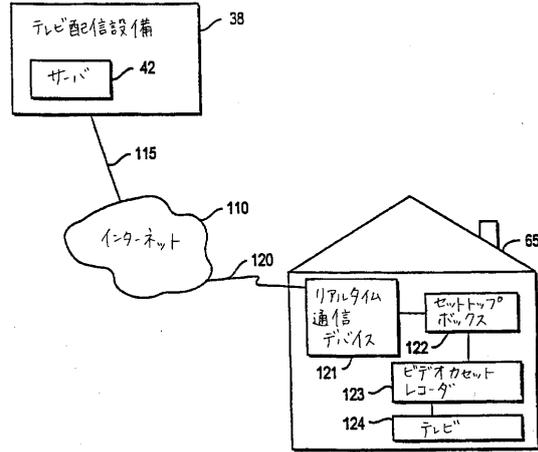
【図7c】



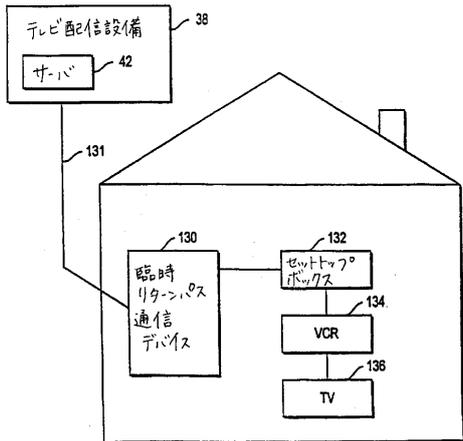
【図7d】



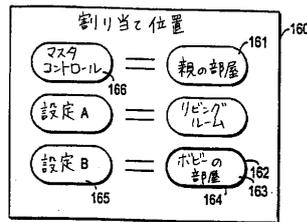
【図8】



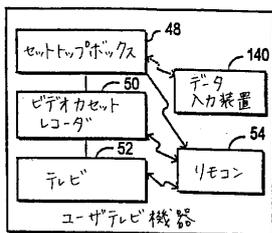
【図9】



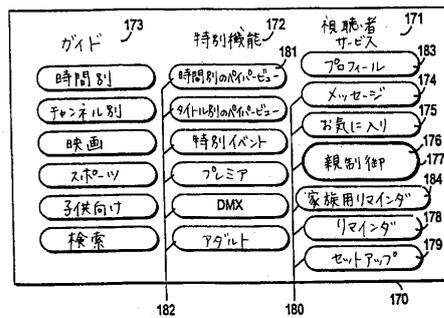
【図11】



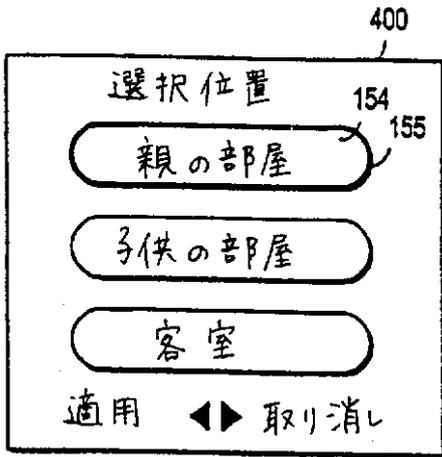
【図10】



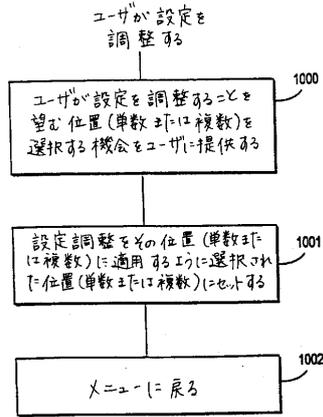
【図12】



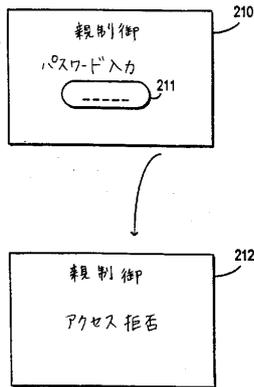
【図13】



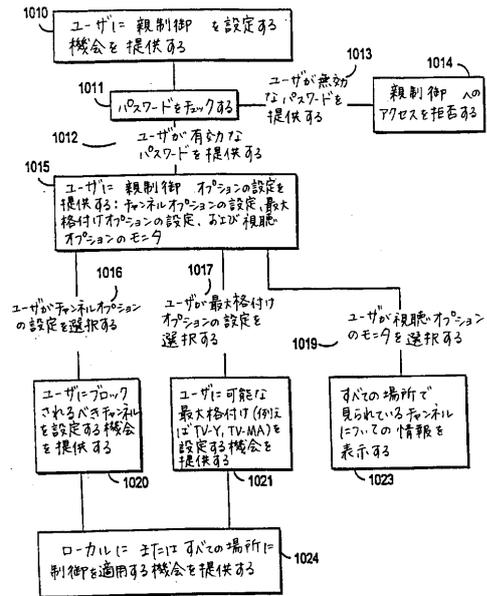
【図14】



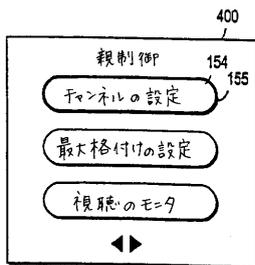
【図15】



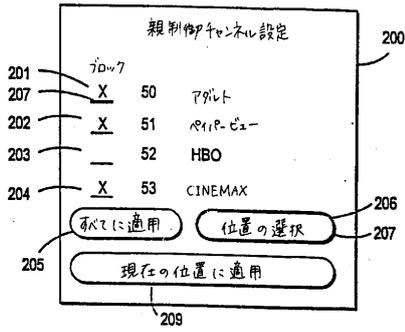
【図17】



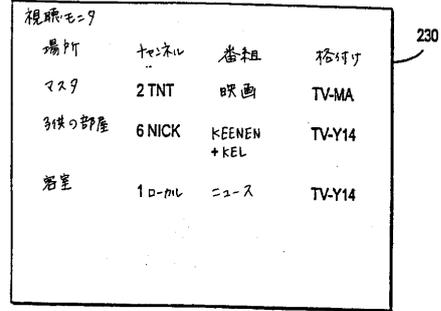
【図16】



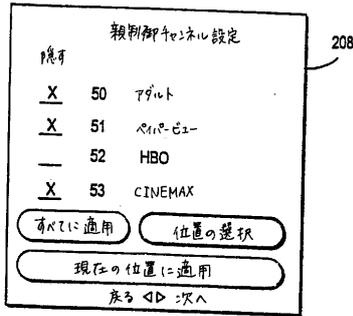
【図18a】



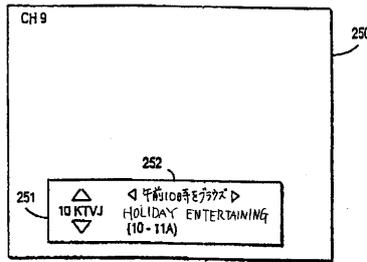
【図19】



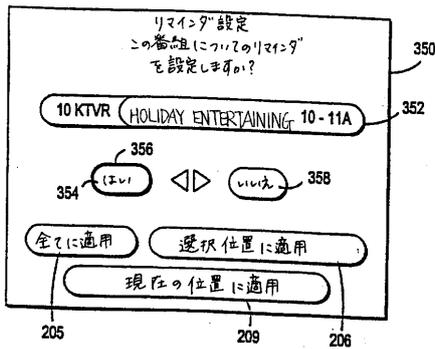
【図18b】



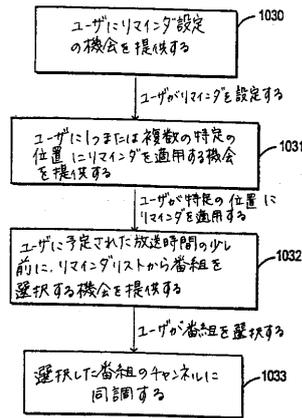
【図20】



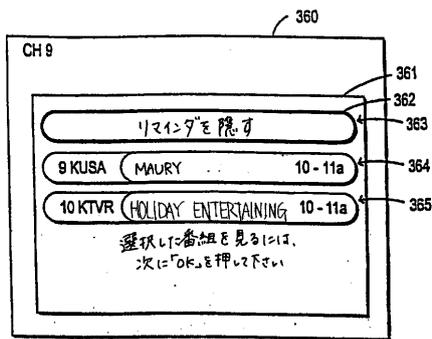
【図21】



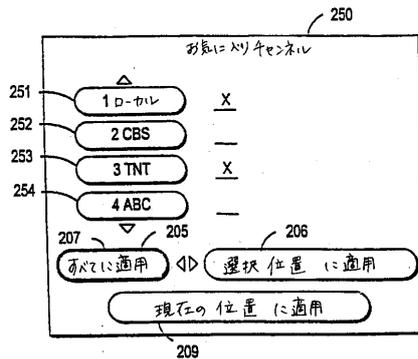
【図23】



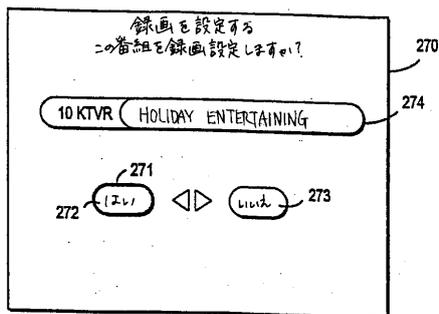
【図22】



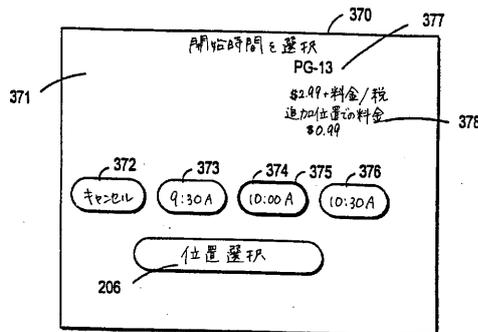
【図24】



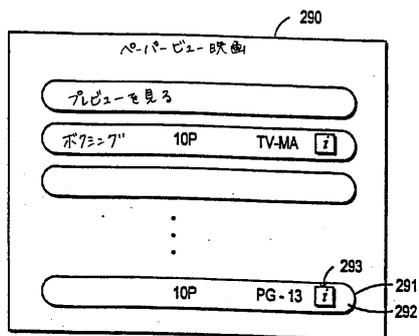
【図 25】



【図 27】



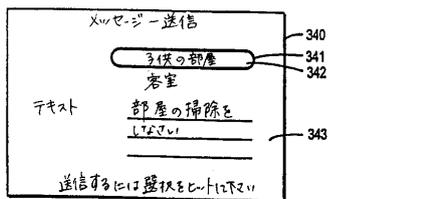
【図 26】



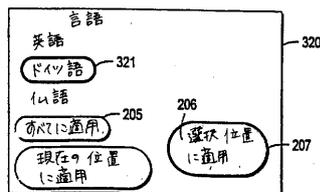
【図 28】

場所	XVビジー受信		料金
	一般	サビ	
マス	否	否	否
子供	否	否	否
ゲスト	否	否	否
	否	否	否

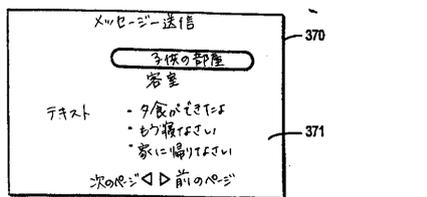
【図 29】



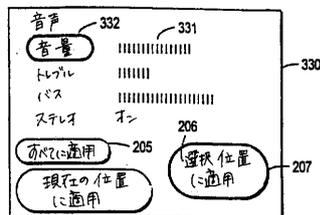
【図 32】



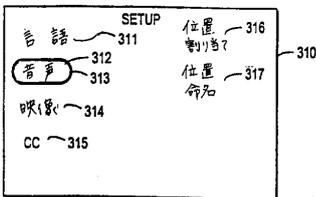
【図 30】



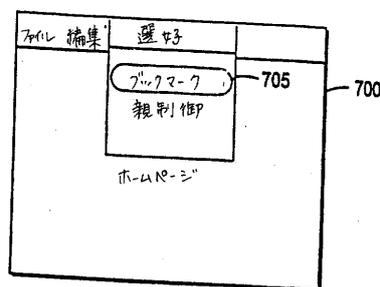
【図 33】



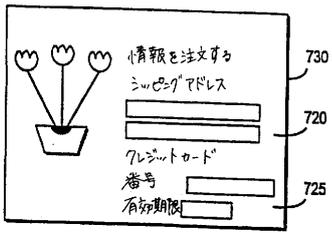
【図 31】



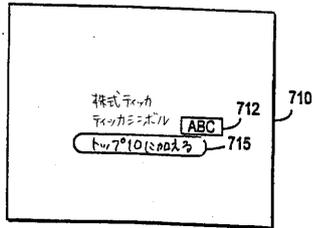
【図 34】



【図35】



【図36】



フロントページの続き

- (72)発明者 マイケル ディー． エリス
アメリカ合衆国 コロラド 80304, ボールダー, キングウッド プレイス 1300
- (72)発明者 ウィリアム エル． トーマス
アメリカ合衆国 オクラホマ 74008, ビクスビー, サウス 70ティーエイチ イース
ト アベニュー 11611
- (72)発明者 トーマス アール． レモンズ
アメリカ合衆国 オクラホマ 74063, サンド スプリングス, ピー．オー． ボックス
1178, ルート 2
- Fターム(参考) 5C052 AB04 DD10
5C053 FA21 LA07 LA15
5C164 MA06S UB92P UC14P UD11S UD33P YA11

【外国語明細書】

2011109727000001.pdf